

令和 7 年 度

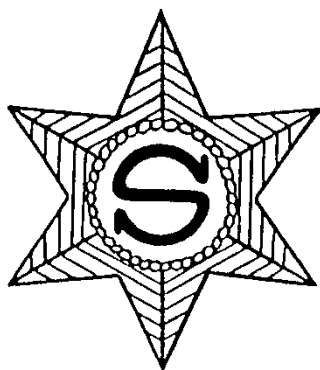
学 校 要 覧

沖縄県立沖縄水産高等学校

〒901-0305 沖縄県糸満市西崎一丁目 1 番 1 号
電話(098)994-3483・3485 FAX(098)992-5920
HP アドレス <http://www.okisui-h.open.ed.jp/>



校章



星	水産の水を表す
S	学校を表す
ロープ	一致団結を示す
網	海拓を示す

校訓（沖縄開洋高等学校時代に制定）

自主独立

海を拓く者は他律的であってはならない。自ら判断決意し、創造工夫して行動する態度と精神の育成に努めることが必要である。

団結融和

「天の時は地の利にしかず。地の利は人の和にしかず」と人の和こそ船内生活の基本である。海に志す者は各自の責務を重んずると共に、常に融和の精神をもたなければならない。

実践躬行

如何なる理論も実践が伴ってはじめて価値を生ずるものである。産業人は学問即生活の態度と精神の育成に努めなければならない。

県立沖縄水産高等学校校歌

作詞 山城 正忠
作曲 備瀬 知範

1 活気をもって



な はこ うと うー のあ おぞ らに い かん を

6 そ えて く もーを ぬ き そーび え た ちた る

11 て ーつと うの も ーと にゆ るが ぬい しづ えを

17 す え てーさ かゆる わ れら が こーしゃ

21 げ にりゅう ぐ う の し まな れ や

25 う み のけ んじ ら こ こにつ どい

29 き うた い か いを の まん とす

沖縄水産高等学校校歌

作詞 山城 正忠
作曲 備瀬 知範

一. 那覇港頭の青空に

偉観をそえて雲をぬき
そびえ立ちたる鉄塔の
基にゆるがぬ礎を
すえて栄ゆる我等が校舎
げに竜宮の島なれや
海の健児等ここに集い
気宇大海を呑まんとす

二.

飛魚群れ射る朝ぼらけ
巨鯨潮吹く夕まぐれ
千尋の底にうもれたる
さんごの宝庫ひらかんと
陽にやけ波にもまれてたえず
心身ともに鍛鉄の
試練を経たるますら猛夫
われらは海の覇者なるぞ

三.

水産の利は無尽蔵
波もさかまけ風も吹け
世界の海の果てこそは
鳴りてしまぬこのかいな
ふるうわれらの独壇場ぞ
鵬程万里なんのその
進取の大翼なみうちて
使命の海を統御せん

【１】学校概要

１．位 置

本 校 〒901-0305 糸満市西崎一丁目１番１号 電 話 (098) 994-3483 (代表)
 F A X (098) 992-5920
 寄宿舍（黒潮寮） 同 上 電 話 (098) 995-7660

２．設置課程

全 日 制 本 科 海洋技術科
 海洋サイエンス科
 総合学科
 専攻科 漁業科、機関科、無線通信科

３．創立年月日

昭和２１年５月１５日
 但し、本校の前身である糸満村立水産補習学校は、明治３７年６月１日に創立された。

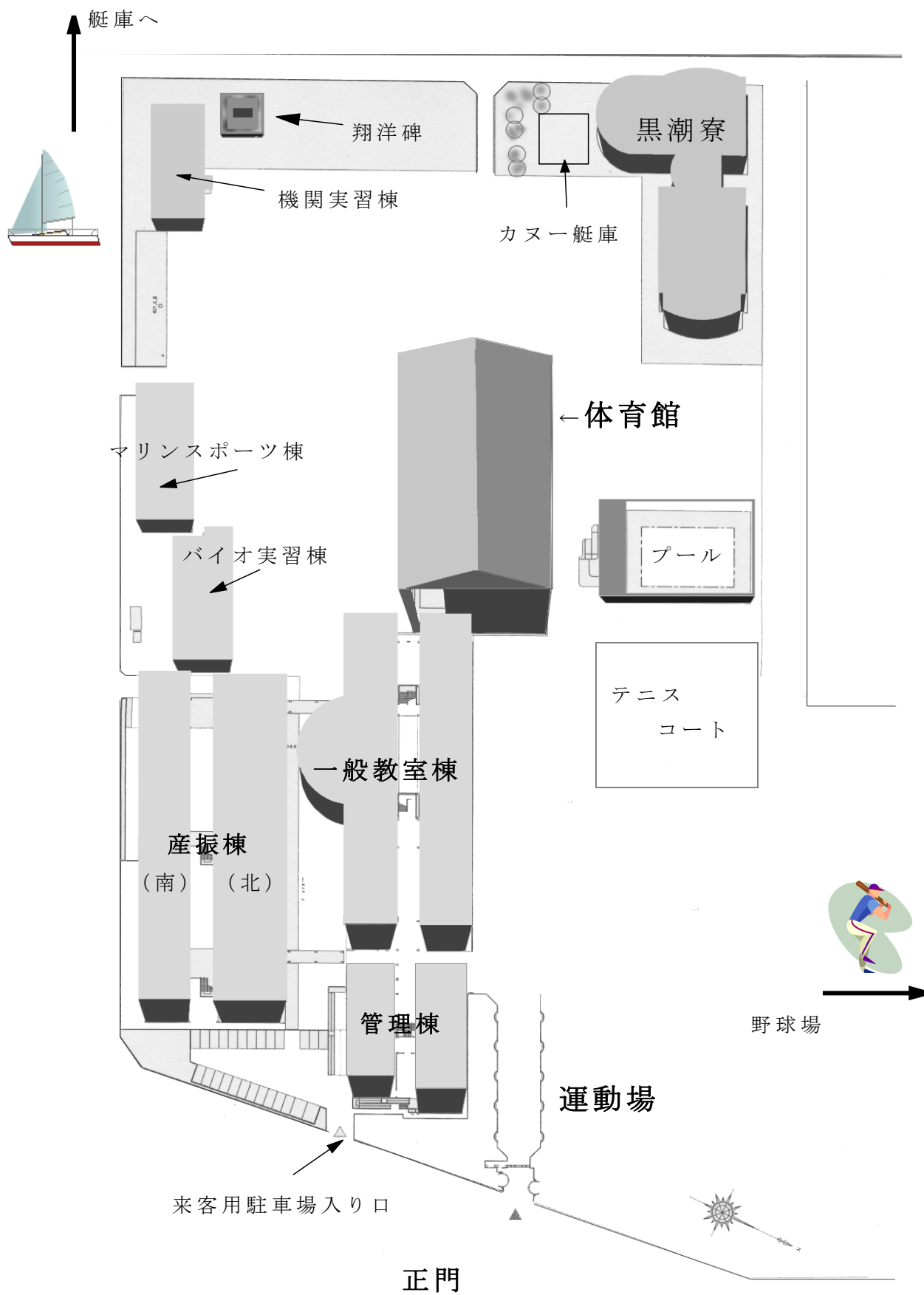
４．学 区 沖縄県全域

５．校 地 ・ 校 舎

(１) 校 地 面 積 76,794 m²
 建 物 敷 地 49,108 m² (カッター艇庫敷地 1,194 m²)
 運動場敷地 25,440 m²
 寄宿舍敷地 2,246 m²
 (２) 建 物 面 積 26,189 m²

建 物 名	階 数	延 べ 面 積	建 物 名	階 数	延 べ 面 積
教 室 棟 (管理棟・普通教室・特別教室)	１～３	9,105 m ²	体 育 館	１・２	2,783 m ²
			プ ー ル		150 m ²
産 振 棟	１～４	8,561 m ²	寄 宿 舎	１・２・３	2,999 m ²
機 関 実 習 棟	１	444 m ²	カ ス ー 艇 庫	１	207 m ²
マ リ ン ス ポ ー ツ 棟	１	454 m ²	カ ッ タ ー 艇 庫	１	409.5 m ²
バ イ オ 実 習 棟	１～２	579 m ²	そ の 他		292 m ²

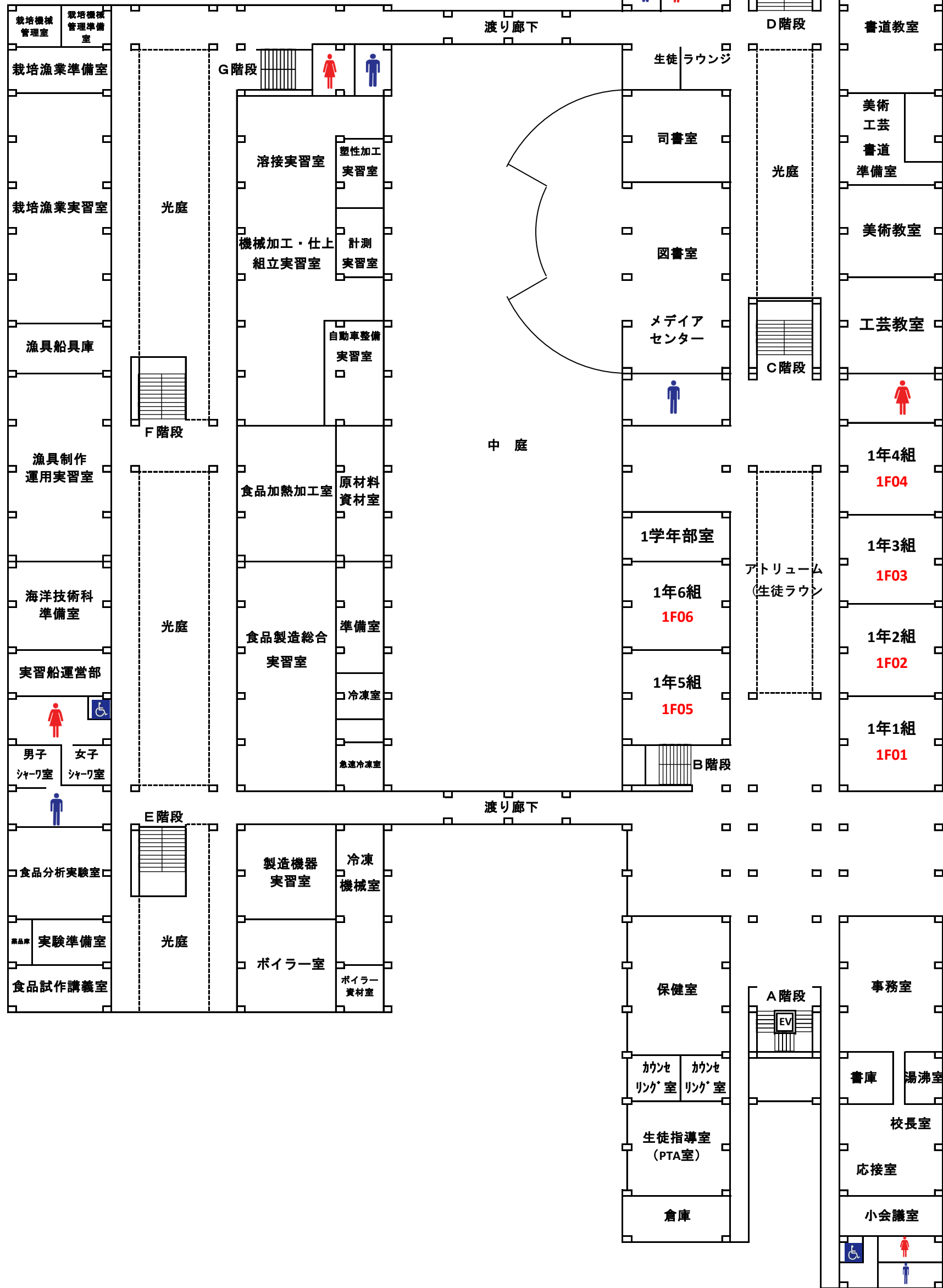
6. 校舎配置図



1階

一般教室

産 振

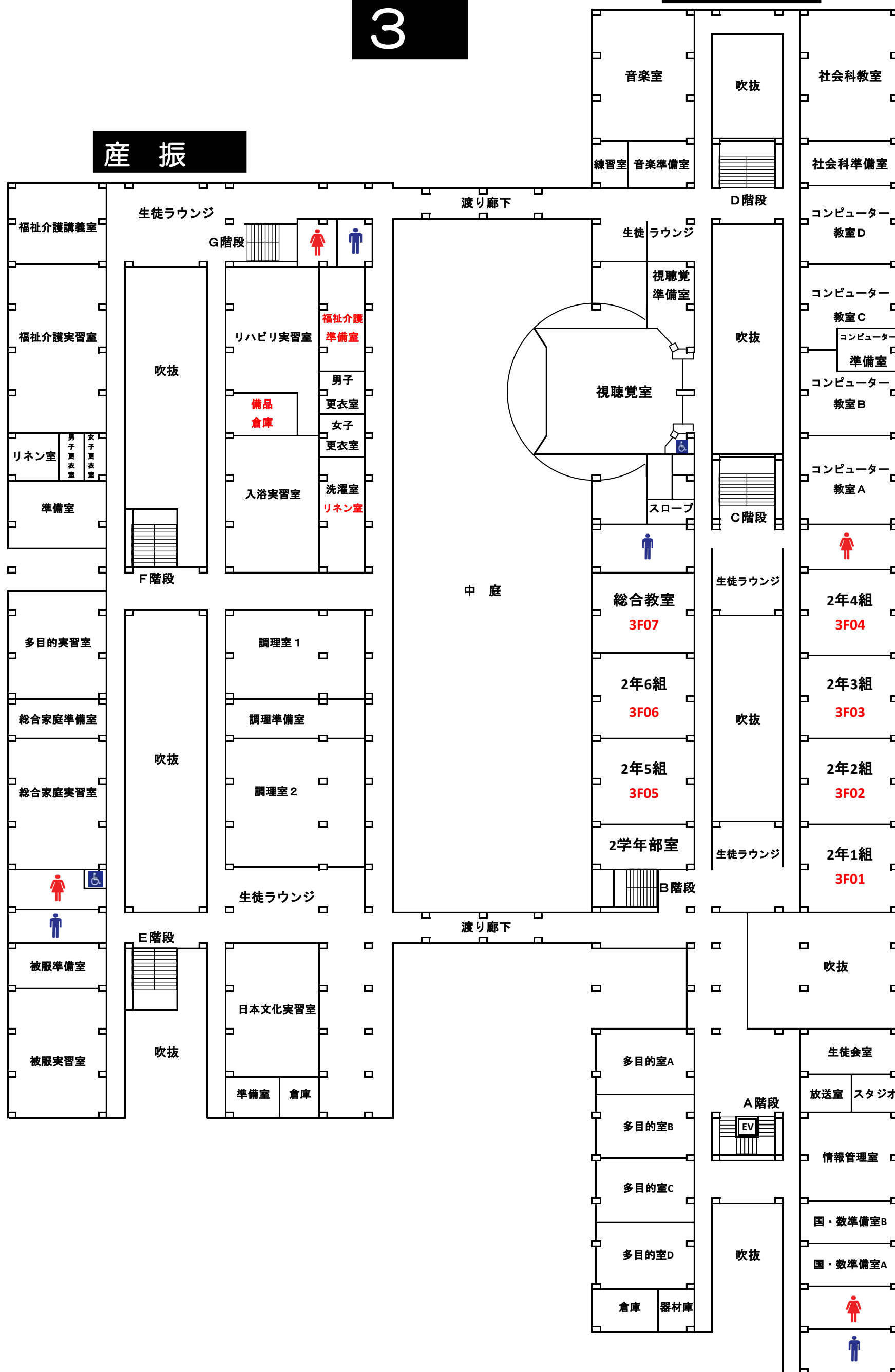


2階

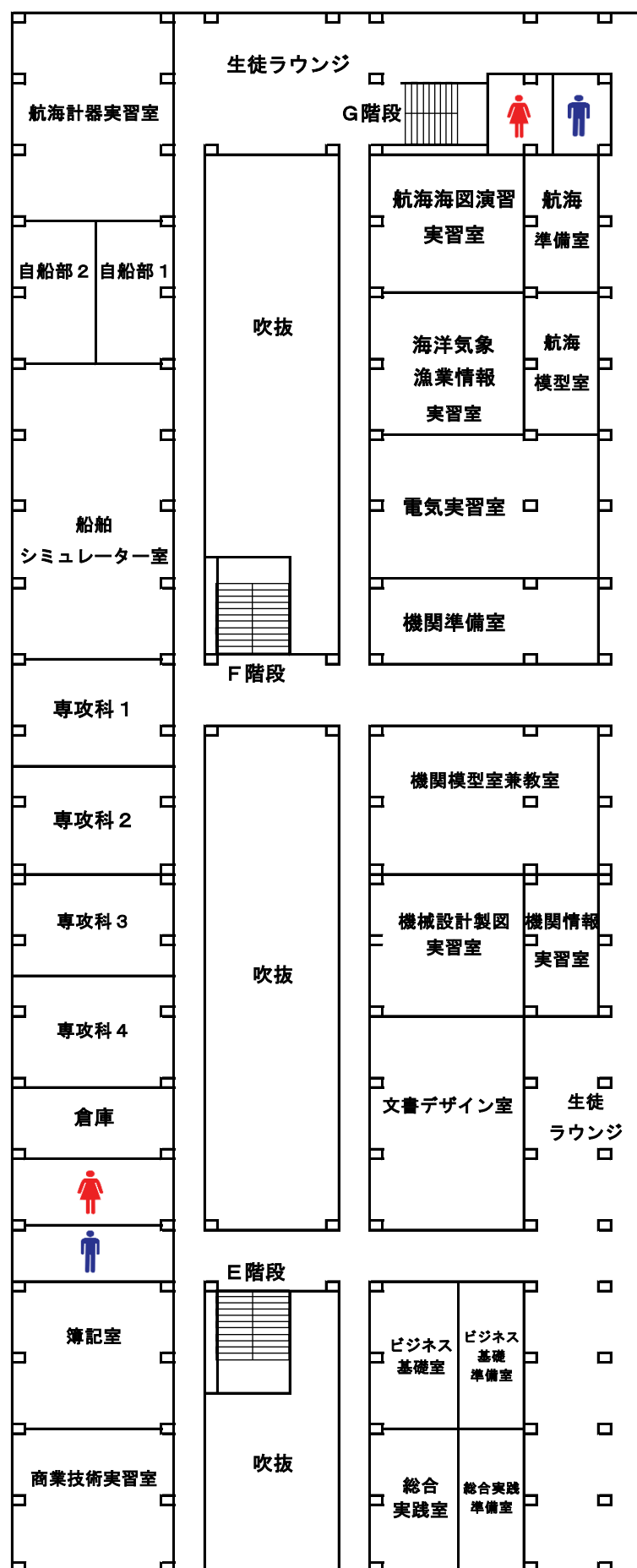
一般教室

産 振





産 振



【2】学校沿革

(1904年)

明治37年 6月	島尻郡兼城間切糸満村の糸満小学校内に村立水産補習学校として設立。
明治43年 4月	県に移管され、校名を沖縄県立水産学校と改称。
明治45年 3月	那覇市住吉町(那覇港入口)に移転。
昭和21年 5月	本部町渡久地に沖縄開洋高等学校設立。航海・漁撈・水産製造・造船の4科を設置する。
昭和24年 1月	航海・漁撈の両科を合併して漁業科とし、造船科を廃し機関科を設置。
昭和30年 3月	那覇市旧泊国民学校跡に移転。
昭和30年 3月	校名を琉球政府立沖縄水産高等学校と改称。
昭和34年 5月	初代実習船海邦丸竣工。
昭和38年 4月	本校水産製造・増殖科を1学級減にし、水産経営科(1学級)を新設。
昭和38年11月	実習船翔南丸竣工。
昭和47年 2月	校名を沖縄県立沖縄水産高等学校と改称する。実習船海邦丸三世竣工。
昭和48年 2月	専攻科無線通信科を設置する。
昭和49年 4月	水産経営科を漁業経営科に科名変更。
昭和51年 5月	実習船翔南丸竣工。
昭和51年 9月	糸満市西崎へ移転。
昭和61年 3月	実習船海邦丸竣工。
平成 2年 8月	第72回全国高等学校野球選手権大会準優勝。
平成 3年 8月	第73回全国高等学校野球選手権大会準優勝。(2年連続)
平成 4年 3月	実習船翔南丸三世竣工。
平成 6年 4月	学科改編。(海洋技術科、情報通信科、総合学科)
平成 7年 2月	小型実習船A型船(かりゆし号19t)竣工。
平成13年 4月	黒潮寮改築完成。
平成14年 3月	海邦丸五世竣工。
平成14年 9月	新校舎(管理棟・普通教室・特別棟)改築完成。
平成15年10月	産振棟改築完成。
平成16年 3月	体育館、水泳プール改築完成。
平成16年10月	創立百周年記念碑建立・記念式典。
平成19年 3月	舶用主機設置。
平成20年 9月	実習船運営事務所校内移転。テニスコート完成。
平成23年 4月	実習船運営事務所閉所に伴う実習船管理運営業務の本校移管。
平成23年 8月	全国高校総体カヌー競技カテゴリー200m・500m優勝。
平成23年 1月	第13回沖縄県水産高等学校意見体験発表大会優秀賞。
平成24年 5月	復帰40周年記念特設授業。
平成24年 7月	西崎特別支援学校との合同避難訓練(地震・津波想定)
平成24年 8月	全国高校総体カヌー競技カテゴリー1000m優勝
平成24年 9月	2013年海外派遣選手第一次選考大会カテゴリー1000m優勝、カテゴリー200m準優勝。
平成25年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科180名、専攻科30名、合計250名入学)
平成25年11月	九州地区水産系高等学校生徒研究発表大会。
平成26年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科169名、専攻科31名、合計240名入学)
平成26年12月	興南高校野球部我喜屋監督講話
平成27年 3月	実習船翔洋(7.9t)竣工。
平成27年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科167名、専攻科33名、合計240名入学)
平成27年 6月	校内慰霊祭(戦後70周年における取り組み)
平成28年 3月	艇庫改築完了。
平成28年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科195名、専攻科30名、合計265名入学)
平成28年11月	防災避難訓練(全県一斉 西崎特別支援学校との合同訓練)
平成29年 1月	沖縄県水産高等学校意見・体験発表大会。
平成29年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科200名、専攻科33名、合計273名入学)
平成29年 9月	運動場整備工事(1工区)着工
平成30年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科192名、専攻科31名、合計263名入学)
平成30年10月	第68回沖縄県秋季野球大会優勝
平成30年12月	野球場・運動場整備終了。(安全祈願祭)
平成31年 4月	入学式(海洋技術科40名、総合学科201名、専攻科33名、合計274名入学)
令和元年 7月	第17回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト 優秀賞
令和 2年 4月	新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休業(～5月20日)
令和 2年 5月	入学式(海洋技術科40名、総合学科200名、専攻科32名、合計273名入学)
令和 2年11月	第44回沖縄県高等学校総合文化祭・第31回沖縄県高等学校郷土芸能大会 優秀賞
令和 3年 1月	実習船海邦丸竣工。
令和 3年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科158名、専攻科35名、合計273名入学)
令和 3年 8月	第45回全国高等学校総合文化祭(紀の国わかやま総文2021) 弁論の部 優秀賞
令和 3年12月	全国水産・海洋高等学校生徒研究発表大会(体育館)
令和 4年 4月	入学式(海洋技術科38名、海洋サイエンス科40名、総合学科161名、専攻科35名、合計274名入学)
令和 4年12月	全国水産・海洋高等学校マリロボットコンテスト 総合の部:準優勝(2年連続)
令和 5年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科160名、専攻科29名、合計269名入学)
令和 5年12月	全国水産・海洋高等学校マリロボットコンテスト 総合の部:初優勝
令和 6年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科160名、専攻科27名、合計267名入学)
令和 6年12月	全国水産・海洋高等学校マリロボットコンテスト 総合の部:優勝(2連覇)
令和 6年12月	創立120周年記念講演会・記念式典
令和 7年 3月	創立120周年記念マイクロバス納車
令和 7年 4月	入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科160名、専攻科34名、合計274名入学)

歴代校長

代	氏 名	就 任 年 月 日	退 職・離任 年 月 日	在職年数	備 考（転入先）
1	宮田 光	明治 37 年 6 月	明治 37 年 8 月	2 ヶ月	訓導兼校長
2	樋口芳生	明治 37 年 8 月	明治 39 年 4 月	1 年 8 ヶ月	糸満尋常高等小学校
3	渡嘉敷唯功	明治 39 年 5 月	明治 45 年 3 月	4 年 1 0 ヶ月	沖縄県視学
4	亀井顧一	明治 45 年 3 月	大正 13 年 3 日	1 2 年	宮城県立水産学校
5	栗屋協二	大正 13 年 3 月 31 日	昭和 16 年 3 月 31 日	1 7 年	岩手県立水産学校
6	越智通秋	昭和 16 年 3 月 31 日	昭和 20 年 3 月 31 日	4 年	三重県立水産学校教頭
7	中村 淳	昭和 21 年 12 月 31 日	昭和 22 年 6 月 10 日	5 ヶ月	広東日本高等学校
8	与儀喜宣	昭和 22 年 6 月 10 日	昭和 23 年 5 月	1 1 ヶ月	台湾総督府水産勅任官
9	宮城敏男	昭和 24 年 2 月 10 日	昭和 27 年 5 月 31 日	3 年 4 ヶ月	北部農林高等学校教頭
1 0	山口寛三	昭和 27 年 9 月 1 日	昭和 32 年 4 月 1 日	4 年 7 ヶ月	琉球政府資源局漁政課長
1 1	桃原良謙	昭和 32 年 4 月 1 日	昭和 34 年 4 月	2 年	沖縄工業高等学校
1 2	山口寛三	昭和 34 年 4 月 1 日	昭和 43 年 3 月 31 日	9 年	那覇商業高等学校
1 3	伊地柴保	昭和 43 年 4 月 1 日	昭和 46 年 3 月 31 日	3 年	八重山高等学校
1 4	川平恵正	昭和 46 年 4 月 1 日	昭和 51 年 4 月 31 日	5 年	北山高等学校長
1 5	大城亀助	昭和 51 年 4 月 1 日	昭和 55 年 3 月 31 日	4 年	コザ高等学校長
1 6	東江幸蔵	昭和 55 年 4 月 1 日	昭和 61 年 3 月 31 日	6 年	糸満高等学校長
1 7	運天政雄	昭和 61 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	2 年	沖縄工業高等学校長
1 8	運天政一	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月 31 日	5 年	北山高等学校長
1 9	西村栄一郎	平成 5 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	5 年	教育庁高等学校教育課主任指導主事
2 0	出納幸人	平成 10 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日	3 年	翔南高等学校教頭
2 1	野村重明	平成 13 年 4 月 1 日	平成 17 年 3 月 31 日	4 年	美里工業高等学校教頭
2 2	前原新吉	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	2 年	翔南高等学校教頭
2 3	新崎直昌	平成 19 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	2 年	翔南高等学校長
2 4	川満雅夫	平成 21 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	5 年	陽明高等学校教頭
2 5	小禄健夫	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日	2 年	名護商工高等学校長
2 6	大城栄三	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	2 年	沖縄工業高等学校教頭
2 7	渡久山英雅	平成 30 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日	3 年	具志川高等学校長
2 8	福地 修	令和 3 年 4 月 1 日	令和 5 年 3 月 31 日	2 年	沖縄水産高等学校副校長
2 9	大山 正吾	令和 5 年 4 月 1 日			宮古総合実業高等学校長

【3】学 校 運 営

1. 学校教育目標及び教育方針

教育基本法並びに学校教育法 の精神に基づき、人間性尊重、個性の伸長を重視した教育を柔軟に展開し、高校教育の一般教養を修め、正しい勤労観を持った有為な社会人としての資質を養う。さらに、豊かな心を育み、自ら学ぶ意欲と創造性を培い、高度技術化社会、情報化社会、国際化社会、高齢化社会、生涯学習社会等へ主体的に対応する能力と態度を身につけた心身共に健康で逞しい人間の育成に努める。

この目標を達成するために、次のことを行う。

- 1) 漁業技術者や船舶の運航技術者及び無線通信技術者を育成し、関連産業及び高度情報化社会等、時代の進展や変化に主体的に対応できる中堅技術者の育成に努める。
- 2) 栽培漁業、食品加工、商品流通等に関する基礎的・基本的な知識・技術を修得し、関連産業の進歩発展に寄与する人材の育成に努める。
- 3) 海洋スポーツ及び陸上スポーツの科学的知識と技術を修得し、競技力の向上を図ると共に、地域スポーツ及びボランティア活動等の指導者の育成に努める。
- 4) 高校普通教育を主体に、関連の大学や上級教育機関への推薦入学制度の活用を積極的に図ると共に、関連産業や地域の中堅指導者の育成に努める。

2. 学校経営方針

学校経営は、職員会議の意思を尊重し、校務の適性且つ能率的効果をあげるよう全職員が共通理解を深め、共通認識のもとに緊密な連携を保ち、校務遂行に当たると共に、家庭、PTA、中学校、地域等との連携を図り、本校の教育方針並びに教育目標の実現に努める。

3. 努力目標

- 1) 生徒の目的意識を育て、個々の適性に応じた進路の実現を図るために教育相談の充実を図る。
- 2) それぞれの学科系列及び類型の特徴を生かした、大学等への進学指導の充実・強化を図る。
- 3) HR活動、生徒会活動の充実を図ると共に、各部活動を活発にし、スポーツ、文化、ボランティア活動等を通して、心身共に健全な生徒の育成を図る。
- 4) 基本的生活習慣を確立し、節度ある生活態度の育成をすると共に、安全教育指導の徹底を図る。
- 5) 生徒の実態に即した学習活動を徹底すると共に、「分かりやすい授業」「進路・適性に応じた指導」等を推進し、学習意欲の高揚を図る。
- 6) 各種検定や各種免許及び資格取得等を奨励して学習意欲を高め、資格取得のための指導を徹底する。
- 7) 校内外の研修活動の活性化を目指し、教職員の指導力の向上や学校課題等の解決に役立て、活力のある学校経営を図る。
- 8) 人権教育、マナー教育を全職員の共通テーマとして取り組み、生徒の豊かな心を育むと共に、いじめや暴力等の根絶を図る。
- 9) 中途退学者、休学者の減少を図る。
- 10) 魅力ある学校づくりの推進に向け、改訂学習指導要領に即した学科及び教育課程の編成を図る。
- 11) 実習船の円滑な管理運営を図る。
- 12) 特別支援教育の充実及び、いじめ問題に係る校内対策の充実を図る。

【4】各学科の教育目標と努力目標

1. 海洋技術科

(1) 教育目標

漁業および船舶運用・機関に関する知識と技術を習得させ、漁業技術者や船舶の運航技術者を育成する。また、関連産業や高度情報化社会など、時代の進展や変化に主体的に対応できる中堅技術者を育成する。

① 航海類型〈四級海技士・三級海技士（航海）第一種養成施設〉

漁船漁業および船舶の運用に関する知識と技術を習得させ、海洋生産や海洋関連産業に携わる中堅技術者を育成する。

② 機関類型〈内燃機関四級海技士・内燃機関三級海技士（機関）第一種養成施設〉

機関に関する基礎知識および船舶の機関に関する専門的な知識と技術を習得させ、海洋生産や海洋関連産業に携わる中堅技術者を育成する。

③ 全共通

一級小型船舶操縦士資格取得教育〈小型船舶操縦士第一種養成施設認定校〉

一級小型船舶操縦士免許の取得に必要な学科および実技教育を実施し、海洋生産や海洋関連産業に携わる中堅技術者を育成する。

(2) 本学年度努力目標

① 海洋技術科の生徒としての目的意識を育み、個々の適性に応じた進路の実現を目指す。

② 「分かりやすい授業」を実践し、専門的な知識と技術の習得を図る。

③ 各種検定・免許・資格の取得を奨励し、学習意欲を高める取り組みを強化する。

④ 船内生活に必要な基本的生活習慣を確立させる。

⑤ 安全・安心な海洋実習を実施するとともに、実習船における船内教育を充実させる。

⑥ 魅力ある学科を目指し、地域への PR 活動を計画・実践する。

2. 海洋サイエンス科

(1) 教育目標

基礎学力の定着と専門知識の習得を両立させ、国立大学等の上級学校進学や、水族館等水圏生物に関わる仕事、増養殖業の技術者、マリンスポーツに関する資格を取得しマリンスポーツインストラクターなどを目指す生徒を育成する。

① 海洋生物類型

国連「SDGs」や沖縄県「沖縄21世紀ビジョン」でも謳われている、自然環境の保全と産業の両立という概念を持つ人材を育成する。そのために、水圏（海洋、河川など）における生産や環境等についての基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、水圏と人間活動の関り、意義や役割を認識させることを通して、海洋環境・資源保護の重要性に対する理解を深めさせる。それにより、次代の水産増養殖業、水産関連産業の人材輩出に貢献する。

② マリンスポーツ類型

地域の期待に応え、社会に貢献できる人材を育成し、「確かな学力」を向上させ「豊かな心」と「健やかな体」を育み、「生きる力」を育成する。海洋レジャー関連業・観光産業関連業・潜水土木関連業の後継者育成と大学に進学を目指し生涯スポーツに勤しむ。課題研究を通して気候変動およびその影響を理解し、持続可能な開発のための海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用できるよう問題や課題に取り組む。

(2) 本学年度努力目標

① 海洋生物類型

1) 専門科目の「主体的・対話的で深い学び」に関する工夫・改善、研究に努める。

2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。

3) 水産系4年生大学への進学指導研究、系列専門分野への就職指導の充実を図る。

4) 実験・実習時の安全確保を徹底する。

5) 系列専門分野の資格取得を強化する。

②マリンスポーツ類型

- 1) 専門科目の授業と実習に関する工夫・改善、研究に努め、多くの資格取得を目指す。
- 2) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加できる教育内容の改善に努める。
- 3) 実習を重視し、指導内容と評価方法の改善に努める
- 4) 潜水プール・潜水機器に関する施設・設備の充実を図る。
- 5) 安全教育・人権教育に努める。

3. 総合学科

(1) 教育目標

常に変化して推移する価値観や、多様で高度技術化する社会に対し、積極的且つ主体的に対応できる人材の育成に努める。

(2) 各系列の教育目標

①食品科学系列

水産物や農畜産物等の加工や品質管理、安全管理に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、食品産業についての意義や役割を理解し、食生活の改善に努める能力を養う。併せて、水産都市としての地域社会に貢献できる人材を育成する。

②情報通信系列

情報通信に関する知識と技術を習得させることで、社会に有為な人材を育成するとともに、無線通信業務、無線技術業務、情報技術業務に従事する技術者の養成を目指す。

1) 通信技術分野

無線通信に関する知識と技術を習得させるとともに情報技術や情報リテラシーに関する学習を強化し、高度情報化社会における無線従事者としての能力と態度を育てる。

2) 情報技術分野

情報技術に関する知識と情報リテラシーを習得させるとともにIoTや制御技術に関する学習を強化し、高度情報化社会に対応できるIT技術者としての能力と態度を育てる。

③流通ビジネス系列

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

④福祉系列

社会福祉に関する専門的な知識や技術を習得させ、福祉社会を支える人材を育成するとともに、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解させる。

教育課程の中で、福祉専門資格の取得に向けた養成研修を行う。

様々な分野の系列活動を通して、「自立」「生きる力」「思いやりの精神」を身につけ『ふくしんちゅ』を育成する。

⑤生涯スポーツ系列

運動の合理的な実践や健康についての理解を通して、健康の増進や体力の向上を図り、生涯を通じて運動に親しみ、健康な生活を送る能力と態度を育てる。また、スポーツインストラクターやスポーツ関係従事者の育成等、生涯スポーツの普及発展に寄与する人材の育成を目指す。

⑥服飾・調理系列

服飾及び調理を中心とする家庭生活に関する知識と技術を習得させ、関連する生活産業についての理解を深めさせるとともに、生活の質の充実向上を図る能力と態度を育てる。

(3) 努力目標

生徒が各系列の特徴を理解し、興味・関心を持ち積極的に学習に取り組めるよう授業内容の改善に努める。

(4) 本学年度各系列の努力目標

①食品科学系列

- 1) 魅力ある教育内容や指導方法の改善に努める。
- 2) 施設・設備の充実と安全管理に努める。
- 3) 食品技能検定等の資格取得。
- 4) HACCP対策の確立。
- 5) 食品衛生責任者の取得率向上

②情報通信系列

- 1) 基礎学力と専門性の向上を図る。
- 2) 無線従事者国家試験や情報処理技術者試験等の各種国家資格や各種検定対策の取り組みを強化する。
- 3) 新教育課程に対応した施設・設備の充実を図る。
- 4) 国家試験科目免除等の特色を活かした教育課程の充実を図る。

③流通ビジネス系列

- 1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。
- 2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- 3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

④福祉系列

- 1) 福祉社会を担う福祉マインドを持った人材の育成に取り組む。
- 2) 地域福祉の発展に貢献できる系列を目指す。
- 3) 様々な教育活動を通して社会人として必要なマナーとモラルを身に付けさせる。
- 4) 基礎学力の定着を図る。

⑤生涯スポーツ系列

- 1) 健康や運動に対する興味関心を高めるとともに、積極的・自主的活動を目指した授業内容の工夫・改善に努める。
- 2) 体力の保持増進を図るとともに、運動部活動の奨励を図り、競技力向上に努める。
- 3) 施設・設備・用具等の充実・強化を図り、安全教育の徹底に努める。

⑥服飾・調理系列

- 1) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加するよう教育内容や方法の改善に努める。
- 2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。
- 3) 実験・実習時の安全確保。
- 4) 家庭科技術検定（被服製作・食物調理・保育）や各種検定等への指導を強化する。
- 5) 被服製作や調理実習を通して技術習得を目指し、実践的な態度を養うとともに、適性に応じた進路決定につながるような指導に努力する。

4. 専攻科

(1) 教育目標

漁業科は船舶運航に関し、機関科は機関に関し精深な知識・技術を習得させ、同時に船舶職員としての資質を高める。また、上級の海技士国家資格取得後、船舶職員として水産業並びに海運業に従事する技術者を養成する。

無線通信科は無線通信全般に関する専門的な知識・技術を習得させ、主として陸上及び海上における電子機器等の保守管理業務並びに無線通信業務に従事する技術者を養成する。

(2) 本学年度努力目標

- ①基礎科目の徹底指導
- ②国家試験の合格率の向上
- ③施設設備の充実
- ④就職率の向上

【5】教育課程

(様式2)

令和5年度入学者教育課程表

学校番号：57

沖縄水産高等学校 全日制課程 海洋技術科

	教科	類型			航海類型				機関類型				
		学年			必履修	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	3 年	計
		科目	標準単位数			単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設				2	2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設					2				2	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△		2		2					
		化学基礎	2	△						2		2	
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2				2				2
		美術Ⅰ	2	△									
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
	共通教科 単位数合計					21	13	10	44	21	13	10	44
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12			3	6	9		3	6	9	
		漁業	2～7			2		2					
		航海・計器	5～8		3	3	3	9					
		船舶運用	6～10			5	3	8					
		船用機関	6～12						3	6	2	11	
		機械設計工作	3～6							2	2	4	
		電気理論	4～10							2	2	4	
		小型船舶	2～6				3	3			3	3	
		無線工学	学設			2		2		2		2	
	専門教科・単位数合計				7	15	18	40	7	15	18	40	
単位数合計				28	28	28	84	28	28	28	84		
総合的な探究の時間			3		1	1	1	3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

	教科	類型			航海類型				機関類型				
		学年			1 年 単位	2 年 単位	3 年 単位	計 単位	1 年 単位	2 年 単位	3 年 単位	計 単位	
		科目	標準単位数										
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設				2	2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設										
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△		2		2					
		化学基礎	2	△						2		2	
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2				2				2
		美術Ⅰ	2	△									
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
	共通教科 単位数合計					21	13	10	44	21	13	10	44
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12			3	6	9		3	6	9	
		漁業	2～7			2		2					
		航海・計器	5～8		3	3	3	9					
		船舶運用	6～10			5	3	8					
		船用機関	6～12						3	6	2	11	
		機械設計工作	3～6							2	2	4	
		電気理論	4～10							2	2	4	
		小型船舶	2～6				3	3			3	3	
		無線工学	学設			2		2		2		2	
	専門教科・単位数合計					7	15	18	40	7	15	18	40
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間			3		1	1	1	3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

	教科	類型			航海類型				機関類型				
		学年			1 年 単位	2 年 単位	3 年 単位	計 単位	1 年 単位	2 年 単位	3 年 単位	計 単位	
		科目	標準単位数										
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設				2	2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設										
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△		2		2					
		化学基礎	2	△						2		2	
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2				2				2
		美術Ⅰ	2	△									
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
	共通教科 単位数合計					21	13	10	44	21	13	10	44
主 と し て 専 門 学 科 に お い て 開 設 さ れ る 各 教 科 ・ 科 目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課題研究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12			3	6	9		3	6	9	
		漁業	2～7			2		2					
		航海・計器	5～8		3	3	3	9					
		船舶運用	6～10			5	3	8					
		船用機関	6～12						3	6	2	11	
		機械設計工作	3～6							2	2	4	
		電気理論	4～10							2	2	4	
		小型船舶	2～6				3	3			3	3	
		無線工学	学設			2		2		2		2	
	専門教科・単位数合計					7	15	18	40	7	15	18	40
単位数合計					28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間			3	◎	1	1	1	3	1	1	1	3	
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

(様式2)

学校番号：57

令和5年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 海洋サイエンス科

	教科	類型			海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
		学年			必履修	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位数			単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設				2	2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設					2				2	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△						3		3	
		生 物 基 礎	2	△		3		3					
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2			2	2			2	
		美術Ⅰ	2	△									
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
	共通教科 単位数合計					21	14	10	45	21	14	10	45
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課 題 研 究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12			3	3	6		3	3	6	
		水産海洋科学	2～4							2		2	
		漁 業	2～7			2	2	4		2	2	4	
		資 源 増 殖	4～10		1	3	3	7					
		海洋生物	3～8		2	1	2	5	2		2	4	
		海洋環境	2～8			1	3	4			2	2	
		小型船舶	2～6			2		2		2	3	5	
		ダイビング	2～4			2		2	1	2		3	
		マリンスポーツ	2～4							3	3	6	
		遺伝と生物	学設				2	2					
		専門教科・単位数合計				7	14	18	39	7	14	18	39
	単位数合計				28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間		3～6		1	1	1	3	1	1	1	3		
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

※「漁業」、「海洋環境」、「小型船舶」標準単位数修正

(様式2)

学校番号：57

令和6年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 海洋サイエンス科

	教科	類型			海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
		学年			必履修	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位数			単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設				2	2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設					2				2	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△						3		3	
		生 物 基 礎	2	△		3		3					
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2			2	2			2	
		美術Ⅰ	2	△									
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
	共通教科 単位数合計					21	14	10	45	21	14	10	45
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課 題 研 究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12			3	3	6		3	3	6	
		水産海洋科学	2～4							2		2	
		漁 業	2～7			2	2	4		2	2	4	
		資 源 増 殖	4～10		1	3	3	7					
		海洋生物	3～8		2	1	2	5	2		2	4	
		海洋環境	2～8			1	3	4			2	2	
		小型船舶	2～6			2		2		2	3	5	
		ダイビング	2～4			2		2	1	2		3	
		マリンスポーツ	2～4							3	3	6	
		遺伝と生物	学設				2	2					
	専門教科・単位数合計				7	14	18	39	7	14	18	39	
	単位数合計				28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間		3～6		1	1	1	3	1	1	1	3		
特別活動	ホームルーム合計				1	1	1	3	1	1	1	3	
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

※「漁業」、「海洋環境」、「小型船舶」標準単位数修正

(様式2)

学校番号：57

令和7年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 海洋サイエンス科

	教科	類型			海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
		学年			必履修	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位数			単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2		2		2	
		言語文化	2	◎	2			2	2			2	
		国語基礎	学設				2	2			2	2	
	地歴	地理総合	2	◎			2	2			2	2	
		歴史総合	2	◎	2			2	2			2	
	公民	公共	2	◎		2		2		2		2	
	数学	数学Ⅰ	3	◎	2	2		4	2	2		4	
		基礎数学Ⅰ	学設				2	2			2	2	
		基礎数学Ⅱ	学設					2				2	
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			2	2			2	
		物理基礎	2	△						3		3	
		生 物 基 礎	2	△		3		3					
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7	3	2	2	7	
		保健	2	◎	1	1		2	1	1		2	
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2			2	2			2	
		美術Ⅰ	2	△									
		書道Ⅰ	2	△									
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3	3			3	
		英語コミュニケーションⅡ	4			2	2	4		2	2	4	
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2	2			2	
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2	2			2	
	共通教科 単位数合計					21	14	10	45	21	14	10	45
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4		4			4	4			4	
		課 題 研 究	3～6				3	3			3	3	
		総合実習	6～12			3	3	6		3	3	6	
		水産海洋科学	2～4							2		2	
		漁 業	2～7			2	2	4		2	2	4	
		資 源 増 殖	4～10		1	3	3	7					
		海洋生物	3～8		2	1	2	5	2		2	4	
		海洋環境	2～8			1	3	4			2	2	
		小型船舶	2～6			2		2		2	3	5	
		ダイビング	2～4			2		2	1	2		3	
		マリンスポーツ	2～4							3	3	6	
		遺伝と生物	学設				2	2					
		専門教科・単位数合計				7	14	18	39	7	14	18	39
	単位数合計				28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間		3～6	◎	1	1	1	3	1	1	1	3		
特別活動	ホームルーム合計			1	1	1	3	1	1	1	3		
合計					30	30	30	90	30	30	30	90	

※「漁業」、「海洋環境」、「小型船舶」標準単位数修正

(様式2)

学校番号：57

令和5年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準 単位数	必履修	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2
		言語文化	2	◎	2			2
	地歴	地理総合	2	◎			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2
	数学	数学Ⅰ	3	◎	3			3
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			5
		物理基礎	2	△		3		
		化学基礎	2	△				
		生物基礎	2	△				
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7
		保健	2	◎	1	1		2
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2			2
		美術Ⅰ	2	△				
		書道Ⅰ	2	△				
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3
		英語発展Ⅰ	学設			2		2
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2
総合	原則履修	産業社会と人間	学設	◎	2			2
共通教科・科目単位数合計					22	12	4	38
総合科目単位数合計					2			2
総合選択単位合計					4	10	14	28
自由選択単位合計						6	10	16
総合的な探究の時間					1	1	1	3
単位数 小計					29	29	29	87
特別活動・ホームルーム活動					1	1	1	3
履修単位数総合計					30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必履修科目と同等に扱う。

※ ◎＝必履修科目、△＝選択必履修科目を示す。

				食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)					
	教科	科目		標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
総合 選択	水産	水産海洋基礎		4	4			4	4			4	4			4	
		課題研究		3～6			3	3			3	3			3	3	
		総合実習		6～12		4	3	7		3	3	6		3	3	6	
		食品製造		6～12		3	3	6									
		食品管理		6～12		3	3	6									
		水産流通		2～6			2	2									
	工業	共通	電気基礎	学設							2		2		2		2
			プレゼンテーション	学設							1		1		1		1
		ハードウェア技術		4～8								2	2		2	2	4
		コンピュータシステム技術		2～8												4	4
		プログラミング技術		2～8											2	2	4
		電子基礎		学設							2	2	4				
		電波利用概論		学設								2	2				
		<数学>発展数学		学設								2	2				
		無線通信技術		学設							2		2				
総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由 選択 (必修)	P群 ～ R群	<数学>数学Ⅱ		4						2	2	4					
		<外国語>英語総合Ⅰ		学設						2		2					
		<外国語>英語発展Ⅱ		学設							2	2					
	C群 ～ G群	モールス		学設						2	2	4					
		無線通信技術		学設								4	4				
自由 選択	2年	P群		2		⑥		6		⑩		0		⑥		6	
		Q群		2													
		R群		2													
	3年	C群		2		⑩		10		⑩		0		⑩		10	
		D群		2													
		E群		2													
		F群		2													
		G群		2													
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

(様式2)
令和5年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

系列				流通ビジネス				服飾・調理				生涯スポーツ				福祉					
教科	科目	標準 単位数		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
総合 選択	商業	ビジネス基礎	2～6	4			4														
		ビジネス・コミュニケーション	2～6		2		2														
		簿記	2～6		4	3	7														
		情報処理	2～6		4	2	6														
		マーケティング	2～6			3	3														
		課題研究	2～6			3	3														
		総合実践	2～6			3	3														
	福祉	生活と福祉Ⅰ	学設														2				
		生活と福祉Ⅱ	学設														2				
		介護福祉基礎	2～6															2		2	
		社会福祉基礎	2～6															2		2	
		生活支援技術	4～12															2	3	5	
		介護総合演習	2～6															2	3	5	
		介護実習	2～16															2	2	4	
		こころとからだの理解	2～8																2	2	
		介護過程	2～6																2	2	
		コミュニケーション技術	2～4																2	2	
	家庭	共通	ファッション造形基礎	2～7					2			2									
			調理	7～15					2			2									
			生活産業情報	2～4						2		2									
			総合実習	学設							2	2									
			生活教養	学設							2	2									
		服飾	ファッション造形	4～12						4	6	10									
			ファッションデザイン	4～16						2		2									
			服飾手芸	2～4						2	2	4									
			服飾情報処理	学設							2	2									
		調理	調理	7～15						4	3	7									
			フードデザイン	2～8						2	3	5									
			テーブルコーディネート	学設						2	2	4									
			調理情報処理	学設							2	2									
	保健 体育	スポーツⅠ	2～12										4	4	4	12					
		スポーツⅡ	2～12																		
		スポーツⅤ	3～6											3	3	6					
		総合体育実習	学設											2	4	6					
		健康スポーツ	学設											1	1	2					
		スポーツ研究	学設												2	2					
総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由選択 (必修) P～R群	コミュニケーション技術	2～4															2		2		
	こころとからだの理解	2 ～ 8															2		2		
自由 選択	2年	P群	2		6		6		6		6		6		6		2		2		
		Q群	2																		
		R群	2																		
	3年	C群	2																		
		D群	2																		
		E群	2			10	10		10	10			10	10			10	10			
		F群	2																		
		G群	2																		
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

自由選択科目(単位数)★系列必登録(系列名) ☆系列必修、他の系列の選択可能 *学校設定科目			
全系列	1年	2年・6単位 (P～R群) (R6開設)	3年・10単位 (C～G群) (R7開設)
	＜普通教科に関する科目＞	＜普通教科に関する科目＞	＜普通教科に関する科目＞
		歴史研究＊(2) (地歴) 公民研究＊(2) (公民) 数学Ⅱ(2) ☆ (通信) (数学) 数学A(2) (数学) 郷土の音楽Ⅰ＊(2) (音楽) 工芸Ⅰ(2) (美術) 英語総合Ⅰ＊ ☆ (通信) (外国語) 情報Ⅱ(2) (情報)	文学読解＊(2) (国語) <u>地学基礎(2)</u> (理科) 国語基礎＊(2) (国語) <u>スポーツ＆トレーニング＊(2)</u> (体育) 言語表現＊(2) (国語) <u>英語総合Ⅰ＊(2)</u> (外国語) 時事研究＊(2) (公民) <u>器楽探究＊(2)</u> (音楽) 社会研究＊(2) (公民) <u>音楽Ⅱ(2)</u> (音楽) 公民研究＊(2) (公民) <u>英語発展Ⅱ＊(2) ☆＜通信＞</u> (外国語) 数学Ⅱ(2) ☆＜通信＞ (数学) <u>英語総合Ⅱ＊(2)</u> (外国語) 物理基礎(2) (理科) <u>マルチメディア編集＊(2)</u> (情報) 化学基礎(2) (理科) <u>情報応用＊(2)</u> (情報) 生物基礎(2) (理科) <u>郷土の音楽Ⅱ＊(2)</u> (音楽)
	＜専門教科に関する科目＞	＜専門教科に関する科目＞	＜専門教科に関する科目＞
		ライフデザイン＊(2) (家庭) 情報処理(2) (商業) 簿記(2) (商業) 食品の科学1＊(2) (水産) 食品の科学3＊(2) (水産) 船舶航海1＊(2) (水産) 船舶機関1＊(2) (水産) 電気総合＊(2) (工業) モールス＊(2) ★＜通信＞ (工業) コンピュータ活用技術A＊(2) (工業) こころとからだの理解(2) ★＜福祉＞ (福祉) コミュニケーション技術(2) ★＜福祉＞ (福祉)	保育基礎(2) (家庭) <u>モールス＊(2) ★＜通信＞</u> (工業) 船舶航海2＊(2) (水産) <u>無線通信技術＊(4) ★＜通信＞</u> (工業) 船舶機関2＊(2) (水産) <u>無線総合(2)</u> (工業) 水の生き物と環境＊(2) (水産) <u>食品の科学2＊(2)</u> (水産) 海洋環境(2) (水産) <u>情報処理(2)</u> (商業) コンピュータ活用技術C＊(2) (工業) <u>コンピュータ活用技術B＊(2)</u> (工業) <u>福祉総合Ⅰ(2)</u> (福祉)
※下線付きの科目は「産業社会と人間」の交換科目			

(様式2)

学校番号：57

令和6年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準 単位数	必修	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2
		言語文化	2	◎	2			2
	地歴	地理総合	2	◎			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2
	数学	数学Ⅰ	3	◎	3			3
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			5
		物理基礎	2	△		3		
		化学基礎	2	△				
		生物基礎	2	△				
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7
		保健	2	◎	1	1		2
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2			2
		美術Ⅰ	2	△				
		書道Ⅰ	2	△				
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3
		英語発展Ⅰ	学設			2		2
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2
総合	原則履修	産業社会と人間	学設	◎	2			2
共通教科・科目単位数合計					22	12	4	38
総合科目単位数合計					2			2
総合選択単位数合計					4	10	14	28
自由選択単位数合計						6	10	16
総合的な探究の時間					1	1	1	3
単位数 小計					29	29	29	87
特別活動・ホームルーム活動					1	1	1	3
履修単位数総合計					30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必修科目と同等に扱う。

※ ◎＝必修科目、△＝選択必修科目を示す。

				食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)				
	教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
総合選択	水産	水産海洋基礎		4	4		4	4			4	4			4	
		課題研究		3～6			3	3			3	3			3	3
		総合実習		6～12		4	3	7		3	3	6		3	3	6
		食品製造		6～12		3	3	6								
		食品管理		6～12		3	3	6								
		水産流通		2～6			2	2								
	工業	共通	電気基礎		学設					2		2		2		2
			プレゼンテーション		学設					1		1		1		1
		ハードウェア技術		4～8							2	2		2	2	4
		コンピュータシステム技術		2～8											4	4
		プログラミング技術		2～8										2	2	4
		電子基礎		学設						2	2	4				
		電波利用概論		学設							2	2				
		<数学>発展数学		学設							2	2				
		無線通信技術		学設						2		2				
総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
自由選択 (必修)	P群 ～ R群	<数学>数学Ⅱ		4					2	2	4					
		<外国語>英語総合Ⅰ		学設						2		2				
		<外国語>英語発展Ⅱ		学設							2	2				
	C群 ～ G群	モールス		学設						2	2	4				
		無線通信技術		学設							4	4				
自由選択	2年	P群		2		⑥	6		⑩		0		⑥		6	
		Q群		2												
		R群		2												
	3年	C群		2		⑩	10		⑩	0		⑩	10			
		D群		2												
		E群		2												
		F群		2												
		G群		2												
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

(様式2)
令和6年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

系列				流通ビジネス				服飾・調理				生涯スポーツ				福祉					
教科	科目	標準 単位数		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
総合選択	商業	ビジネス基礎	2～6	4			4														
		ビジネス・コミュニケーション	2～6		2		2														
		簿記	2～6		4	3	7														
		情報処理	2～6		4	2	6														
		マーケティング	2～6			3	3														
		課題研究	2～6			3	3														
		総合実践	2～6			3	3														
	福祉	生活と福祉Ⅰ	学設														2				
		生活と福祉Ⅱ	学設														2				
		介護福祉基礎	2～6															2		2	
		社会福祉基礎	2～6															2		2	
		生活支援技術	4～12															2	3	5	
		介護総合演習	2～6															2	3	5	
		介護実習	2～16															2	2	4	
		こころとからだの理解	2～8																2	2	
		介護過程	2～6																2	2	
		コミュニケーション技術	2～4																2	2	
	家庭	共通	ファッション造形基礎	2～7					2			2									
			調理	7～15					2			2									
			生活産業情報	2～4						2		2									
			総合実習	学設							2	2									
			生活教養	学設							2	2									
		服飾	ファッション造形	4～12						4	6	10									
			ファッションデザイン	4～16						2		2									
			服飾手芸	2～4						2	2	4									
			服飾情報処理	学設							2	2									
			調理	調理	7～15						4	3	7								
		フードデザイン		2～8						2	3	5									
		テーブルコーディネート		学設						2	2	4									
				調理情報処理	学設						2	2									
	保健体育	スポーツⅠ	2～12										4	4	4	12					
		スポーツⅡ	2～12																		
		スポーツⅤ	3～6											3	3	6					
		総合体育実習	学設											2	4	6					
		健康スポーツ	学設											1	1	2					
		スポーツ研究	学設												2	2					
総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由選択 (必修) P～R群	コミュニケーション技術	2～4															2		2		
	こころとからだの理解	2 ～ 8															2		2		
自由選択	2年	P群	2		6		6		6		6		6		6		2		2		
		Q群	2																		
		R群	2																		
	3年	C群	2																		
		D群	2																		
		E群	2			10	10		10	10			10	10			10	10			
		F群	2																		
		G群	2																		
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

令和6年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校

全日制課程

総合学科

自由選択科目（単位数）★系列必登録〈系列名〉 ☆系列必修、他の系列の選択可能 ＊学校設定科目			
全系列	1年	2年・6単位（P～R群）（R7開設）	3年・10単位（C～G群）（R8開設）
	〈普通教科に関する科目〉	〈普通教科に関する科目〉	〈普通教科に関する科目〉
		歴史研究＊（2）（地歴） 公民研究＊（2）（公民） 数学Ⅱ（2）☆（通信）（数学） 数学A（2）（数学） 郷土の音楽Ⅰ＊（2）（音楽） 工芸Ⅰ（2）（美術） 英語総合Ⅰ＊☆（通信）（2）（外国語） 情報Ⅱ（2）（情報）	文学読解＊（2）（国語）C <u>コンピュータ製図（2）</u> （工業） <u>G</u> 国語基礎＊（2）（国語）E スポーツ＆トレーニング＊（2）（体育）F 言語表現＊（2）（国語）D <u>手芸の基礎</u> （家庭） <u>G</u> 時事研究＊（2）（公民）C 保育音楽＊（2）（音楽）F 社会研究＊（2）（公民）D/E 音楽Ⅱ（2）（音楽）D 公民研究＊（2）（公民）F 英語発展Ⅱ＊（2）☆〈通信〉（外国語）C 数学Ⅱ（2）☆〈通信〉（数学）E 英語総合Ⅱ＊（2）（外国語）E/F 地学基礎（2）（理科）C マルチメディア編集＊（2）（情報）C 化学基礎（2）（理科）E <u>情報応用＊（2）</u> （情報） <u>G</u> 生物基礎（2）（理科）D <u>郷土の音楽Ⅱ＊（2）</u> （音楽） <u>G</u>
	〈専門教科に関する科目〉	〈専門教科に関する科目〉	〈専門教科に関する科目〉
		ライフデザイン＊（2）（家庭） 情報処理（2）（商業） 簿記（2）（商業） 食品の科学1＊（2）（水産） 食品の科学3＊（2）（水産） 電気総合＊（2）（工業） モールス＊（2）★〈通信〉（工業） コンピュータ活用技術A＊（2）（工業） こころとからだの理解（2）★（福祉） コミュニケーション技術（2）★（福祉）	保育基礎（2）（家庭）D モールス＊（2）★〈通信〉（工業）F 水の生き物と環境＊（2）（水産）G 無線通信技術＊（4）★〈通信〉（工業）C&G 海洋環境（2）（水産）G 無線総合（2）（工業）E コンピュータ活用技術C＊（2）（工業）F 食品の科学2＊（2）（水産）F 情報処理（2）（商業）C コンピュータ活用技術B＊（2）（工業）D ※下線付きの科目は「産業社会と人間」の交換科目

(様式2)

学校番号：57

令和7年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準 単位数	必修	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	◎		2		2
		言語文化	2	◎	2			2
	地歴	地理総合	2	◎			2	2
		歴史総合	2	◎	2			2
	公民	公共	2	◎		2		2
	数学	数学Ⅰ	3	◎	3			3
	理科	科学と人間生活	2	◎	2			5
		物理基礎	2	△		3		
		化学基礎	2	△				
		生物基礎	2	△				
	保健体育	体育	7～8	◎	3	2	2	7
		保健	2	◎	1	1		2
	芸術	音楽Ⅰ	2	△	2			2
		美術Ⅰ	2	△				
		書道Ⅰ	2	△				
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	◎	3			3
		英語発展Ⅰ	学設			2		2
	家庭	家庭基礎	2	◎	2			2
	情報	情報Ⅰ	2	◎	2			2
総合	原則履修	産業社会と人間	学設	◎	2			2
共通教科・科目単位数合計					22	12	4	38
総合科目単位数合計					2			2
総合選択単位合計					4	10	14	28
自由選択単位合計						6	10	16
総合的な探究の時間					1	1	1	3
単位数 小計					29	29	29	87
特別活動・ホームルーム活動					1	1	1	3
履修単位数総合計					30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必修科目と同等に扱う。

※ ◎＝必修科目、△＝選択必修科目を示す。

(様式2)

令和7年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校

全日制課程

総合学科

総合選択・自由選択(水産系系列)

				食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)					
	教科	科目		標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
総合 選択	水産	水産海洋基礎		4	4			4	4			4	4			4	
		課題研究		3～6			3	3			3	3			3	3	
		総合実習		6～12		4	3	7		3	3	6		3	3	6	
		食品製造		6～12		3	3	6									
		食品管理		6～12		3	3	6									
		水産流通		2～6			2	2									
	工業	共通	電気基礎		学設						2		2		2		2
			プレゼンテーション		学設						1		1		1		1
		ハードウェア技術		4～8								2	2			2	2
		工業情報数理		2～4											2		2
		コンピュータシステム技術		2～8												4	4
		プログラミング技術		2～8											2	2	4
		電子基礎		学設						2	2	4					
		電波利用概論		学設								2	2				
		無線通信技術		学設						2		2					
	数学	発展数学		学設							2	2					
総合選択単位合計					4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
自由 選択 (必修)	P群 ～ R群	<数学>数学Ⅱ		4						2	2	4					
		<外国語>英語総合Ⅰ		学設						2		2					
		<外国語>英語発展Ⅱ		学設							2	2					
	C群 ～ G群	モールス		学設						2	2	4					
		無線通信技術		学設								4	4				
自由 選択	2年	P群		2		⑥		6		⑩		0		⑥		6	
		Q群		2													
		R群		2													
	3年	C群		2		⑩		10		⑩	0		⑩		10		
		D群		2													
		E群		2													
		F群		2													
		G群		2													
自由選択単位合計					0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

(様式2)
令和7年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

系列				流通ビジネス				服飾・調理				生涯スポーツ				福祉					
教科	科目	標準 単位数		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
総合 選択	商業	ビジネス基礎	2～6	4			4														
		ビジネス・コミュニケーション	2～6		2		2														
		簿記	2～6		4	3	7														
		情報処理	2～6		4	2	6														
		マーケティング	2～6			3	3														
		課題研究	2～6			3	3														
		総合実践	2～6			3	3														
	福祉	生活と福祉Ⅰ	学設														2				
		生活と福祉Ⅱ	学設														2				
		介護福祉基礎	2～6															2		2	
		社会福祉基礎	2～6															2		2	
		生活支援技術	4～12															2	3	5	
		介護総合演習	2～6															2	3	5	
		介護実習	2～16															2	2	4	
		こころとからだの理解	2～8																2	2	
		介護過程	2～6																2	2	
		コミュニケーション技術	2～4																2	2	
	家庭	共通	ファッション造形基礎	2～7					2			2									
			調理	7～15					2			2									
			生活産業情報	2～4						2		2									
			総合実習	学設							2	2									
			生活教養	学設							2	2									
		服飾	ファッション造形	4～12						4	6	10									
			ファッションデザイン	4～16						2		2									
			服飾手芸	2～4						2	2	4									
			服飾情報処理	学設							2	2									
		調理	調理	7～15						4	6	10									
			フードデザイン	2～8						2	2	4									
			食文化	1～2						2		2									
			調理情報処理	学設								2	2								
	保健 体育	スポーツⅠ	2～12										4	4	4	12					
		スポーツⅡ	2～12																		
		スポーツⅤ	3～6											3	3	6					
		総合体育実習	学設											2	4	6					
		健康スポーツ	学設											1	1	2					
		スポーツ研究	学設												2	2					
総合選択単位合計				4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由選択 (必修) P～R群	コミュニケーション技術	2～4															2		2		
	こころとからだの理解	2 ～ 8															2		2		
自由 選択	2 年	P 群	2		6		6		6		6		6		6		2		2		
		Q 群	2																		
		R 群	2																		
	3 年	C 群	2																		
		D 群	2																		
		E 群	2			10	10		10	10			10	10			10	10			
		F 群	2																		
		G 群	2																		
自由選択単位合計				0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

令和7年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校

全日制課程

総合学科

自由選択科目（単位数）★系列必登録〈系列名〉 ☆系列必修、他の系列の選択可能 ＊学校設定科目			
全系列	1年	2年・6単位（P～R群）（R7開設）	3年・10単位（C～G群）（R8開設）
	〈普通教科に関する科目〉	〈普通教科に関する科目〉	〈普通教科に関する科目〉
		歴史研究＊（2）（地歴）Q 公民研究＊（2）（公民）P 数学Ⅱ（2）☆（通信+α）（数学）R 数学A（2）（数学）P 郷土の音楽Ⅰ＊（2）（音楽）P/R 工芸Ⅰ（2）（美術）Q 英語総合Ⅰ＊☆（通信+α）（2）（外国語）Q 情報Ⅱ（2）（情報）R ※尚、「数学Ⅱ」は継続履修。	文学読解（2）（国語）C <u>地理研究＊（2）</u> （ <u>地歴</u> ）G 国語基礎＊（2）（国語）E/G 言語表現（2）（国語）D 時事研究＊（2）（公民）C 保育音楽＊（2）（音楽）F 社会研究＊（2）（公民）D/E 音楽Ⅱ（2）（音楽）D 公民研究＊（2）（公民）F 英語発展Ⅱ＊（2）☆〈通信+α〉（外国語）C 数学Ⅱ（2）☆〈通信+α〉（数学）E 英語総合Ⅱ＊（2）（外国語）E/F 地学基礎（2）（理科）C <u>マルチメディア編集＊（2）</u> （ <u>情報</u> ）C 化学基礎（2）（理科）E <u>情報応用＊（2）</u> （ <u>情報</u> ）G 生物基礎（2）（理科）D ※尚、「数学Ⅱ」は継続履修。
	〈専門教科に関する科目〉	〈専門教科に関する科目〉	〈専門教科に関する科目〉
		ライフデザイン＊（2）（服調）P 情報処理（2）（流ビ）Q 簿記（2）（流ビ）R 食品の科学1＊（2）（水産）P 食品の科学3＊（2）（水産）Q 電気総合＊（2）（工業）R モールス＊（2）★〈通信〉（工業）Q コンピュータ活用技術A＊（2）（工業）P こころとからだの理解（2）★（福祉）Q コミュニケーション技術（2）★（福祉）R	保育基礎（2）（服調）D モールス＊（2）★〈通信〉（工業）F 水の生き物と環境＊（2）（水産）G 無線通信技術＊（4）★〈通信〉（工業）C&G 海洋環境（2）（水産）G 無線総合（2）（工業）E コンピュータ活用技術C＊（2）（工業）F 食品の科学2＊（2）（水産）F スポーツ＆トレーニングⅠ＊（2）（生スポ）F 情報処理（2）（流ビ）C ビジネスコミュニケーション（2）（流ビ）G コンピュータ活用技術B＊（2）（工業）D ※下線付きの科目は「産業社会と人間」の交換科目

科 別		漁 業 科							機 関 科							無線通信	
		第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類					
類 型		1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年
学 年		1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年
科 目		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海			5	5		5	4	9									
航 海 計 器			2	2		2		2									
電 波 航 法			3	3		3		3									
電 波 航 法 実 習			2	2		2		2									
運 用(操船)			3	3		3	2	5									
運 用(整備)			2	2		2		2									
運 用(船体)			1	1		1		1									
船 舶 衛 生			1	1		1		1									
航 海 力 学			3	3		3		3									
機 関 概 要			1	1		1		1									
海 洋 気 象			2	2		2		2									
海 事 法 規			4	4		4	1	5		4	4		4	1	5		
海 事 英 語			4	4		4		4		4	4		4		4		
無 線 工 学			2	2		2		2									
船 舶 概 要														2	2		
内 燃 機 関										5	5		5	2	7		
タ ー ビ ン										3	3		3		3		
自 動 制 御										2	2		2		2		
ボ イ ラ ー										3	3		3		3		
補 助 機 関										3	3		3	1	4		
機 械 設 計										6	6		6		6		
金 属 材 料										1	1		1		1		
舶 用 電 気										4	4		4	1	5		
一般教養	一般英語															2	2
	業務用英語															2	2
	数学															2	2
	物理															1	
基礎科目	電気磁気学															3	
	電気回路															2	
	電子管																2
	半導体工学															2	
	電子回路															3	
	電磁気測定															2	
専門科目	国内法規																2
	国際法規																2
	地理																1
	無線機器															2	3
	空中線電波伝搬															2	2
	無線測定																2
	電気通信術															6	4
	基礎演習																2
	工学演習																2
	総合実習															1	2
単位合計			35	35		35	7	42		35	35		35	7	42	30	30
乗船実習月数		12	3	15	12	3	3	18	12	3	15	12	3	3	18		

計 単位	科目
4	
4	
4	
1	
3	
2	
2	
2	
3	
2	
2	
2	
1	
5	
4	
2	
10	
2	
2	
3	
60	

科 別		漁 業 科							機 関 科							無線通信	
		第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類					
類 型		1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年
学 年		1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年
科 目		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海			5	5		5	4	9									
航 海 計 器			2	2		2		2									
電 波 航 法			3	3		3		3									
電 波 航 法 実 習			2	2		2		2									
運 用(操船)			3	3		3	2	5									
運 用(整備)			2	2		2		2									
運 用(船体)			1	1		1		1									
船 舶 衛 生			1	1		1		1									
航 海 力 学			3	3		3		3									
機 関 概 要			1	1		1		1									
海 洋 気 象			2	2		2		2									
海 事 法 規			4	4		4	1	5		4	4		4	1	5		
海 事 英 語			4	4		4		4		4	4		4		4		
無 線 工 学			2	2		2		2									
船 舶 概 要														2	2		
内 燃 機 関										5	5		5	2	7		
タ ー ビ ン										3	3		3		3		
自 動 制 御										2	2		2		2		
ボ イ ラ ー										3	3		3		3		
補 助 機 関										3	3		3	1	4		
機 械 設 計										6	6		6		6		
金 属 材 料										1	1		1		1		
舶 用 電 気										4	4		4	1	5		
一般教養	一般英語															2	2
	業務用英語															2	2
	数学															2	2
	物理															1	
基礎科目	電気磁気学															3	
	電気回路															2	
	電子管																2
	半導体工学															2	
	電子回路															3	
	電磁気測定															2	
専門科目	国内法規																2
	国際法規																2
	地理																1
	無線機器															2	3
	空中線電波伝搬															2	2
	無線測定																2
	電気通信術															6	4
	基礎演習																2
	工学演習																2
	総合実習															1	2
単位合計			35	35		35	7	42		35	35		35	7	42	30	30
乗船実習月数		12	3	15	12	3	3	18	12	3	15	12	3	3	18		

計 単位	科目
4	
4	
4	
1	
3	
2	
2	
2	
3	
2	
2	
2	
1	
5	
4	
2	
10	
2	
2	
3	
60	

科 別		漁 業 科							機 関 科							無線通信	
		第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類					
類 型		1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年
学 年		1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	計	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年
科 目		単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海			5	5		5	4	9									
航 海 計 器			2	2		2		2									
電 波 航 法			3	3		3		3									
電 波 航 法 実 習			2	2		2		2									
運 用(操船)			3	3		3	2	5									
運 用(整備)			2	2		2		2									
運 用(船体)			1	1		1		1									
船 舶 衛 生			1	1		1		1									
航 海 力 学			3	3		3		3									
機 関 概 要			1	1		1		1									
海 洋 気 象			2	2		2		2									
海 事 法 規			4	4		4	1	5		4	4		4	1	5		
海 事 英 語			4	4		4		4		4	4		4		4		
無 線 工 学			2	2		2		2									
船 舶 概 要														2	2		
内 燃 機 関										5	5		5	2	7		
タ ー ビ ン										3	3		3		3		
自 動 制 御										2	2		2		2		
ボ イ ラ ー										3	3		3		3		
補 助 機 関										3	3		3	1	4		
機 械 設 計										6	6		6		6		
金 属 材 料										1	1		1		1		
舶 用 電 気										4	4		4	1	5		
一般教養	一般英語															2	2
	業務用英語															2	2
	数学															2	2
	物理															1	
基礎科目	電気磁気学															3	
	電気回路															2	
	電子管																2
	半導体工学															2	
	電子回路															3	
	電磁気測定															2	
専門科目	国内法規																2
	国際法規																2
	地理																1
	無線機器															2	3
	空中線電波伝搬															2	2
	無線測定																2
	電気通信術															6	4
	基礎演習																2
	工学演習																2
	総合実習															1	2
単位合計			35	35		35	7	42		35	35		35	7	42	30	30
乗船実習月数		12	3	15	12	3	3	18	12	3	15	12	3	3	18		

学科
計
単位
4
4
4
1
3
2
2
2
2
3
2
2
2
1
5
4
2
10
2
2
3
60

【6】日課表

始業	8 : 2 0	4 時限	1 2 : 4 5 ~ 1 3 : 3 5
職員朝礼	8 : 3 0 ~ 8 : 4 0	5 時限	1 3 : 4 5 ~ 1 4 : 3 5
S H R	8 : 4 5 ~ 8 : 5 5	6 時限	1 4 : 4 5 ~ 1 5 : 3 5
1 時限	9 : 0 5 ~ 9 : 5 5	清掃	1 5 : 3 5 ~ 1 5 : 5 5
2 時限	1 0 : 0 5 ~ 1 0 : 5 5	S H R	1 5 : 5 5 ~ 1 6 : 0 5
3 時限	1 1 : 0 5 ~ 1 1 : 5 5	7 時限 (専攻科)	1 5 : 5 5 ~ 1 6 : 4 5
昼食	1 1 : 5 5 ~ 1 2 : 4 0	終業	1 6 : 5 0

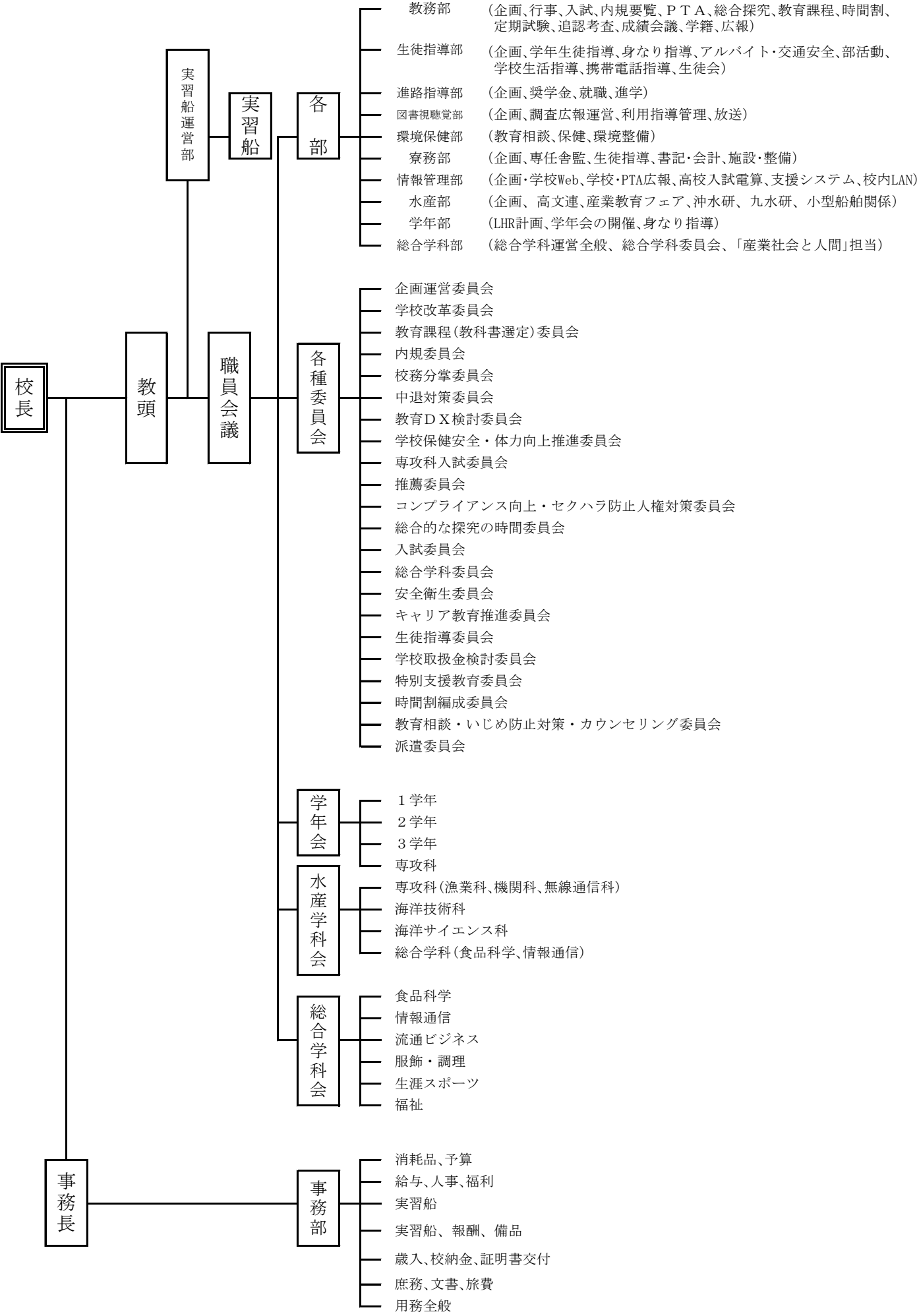
【7】生徒在籍 (令和7年4月1日現在) ※ () 内は休学者数

本科		男	女	計	
1年	海洋技術科1組	37 (0)	3 (0)	40 (0)	
	海洋サイエンス科2組	34 (0)	6 (0)	40 (0)	
	総合学科	3組	14 (0)	40 (0)	160 (0)
		4組	9 (0)	40 (0)	
		5組	14 (0)	40 (0)	
		6組	12 (0)	40 (0)	
	計	182 (0)	58 (0)	240 (0)	
2年	海洋技術科1組	36 (0)	3 (0)	39 (0)	
	海洋サイエンス科2組	34 (0)	5 (0)	39 (0)	
	総合学科	3組	18 (0)	39 (0)	157 (0)
		4組	8 (0)	40 (0)	
		5組	16 (0)	39 (0)	
		6組	17 (0)	39 (0)	
	計	168 (0)	67 (0)	235 (0)	
3年	海洋技術科1組	35 (0)	2 (0)	37 (0)	
	海洋サイエンス科2組	31 (0)	6 (0)	37 (0)	
	総合学科	3組	9 (0)	37 (0)	150 (0)
		4組	18 (0)	38 (0)	
		5組	12 (0)	37 (0)	
		6組	17 (0)	38 (0)	
	99組	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	計	160 (0)	64 (0)	224 (0)	
海洋技術科 合計		108 (0)	8 (0)	116 (0)	
海洋サイエンス科 合計		99 (0)	17 (0)	116 (0)	
総合学科 合計		303 (0)	164 (0)	467 (0)	
本科合計		510 (0)	189 (0)	699 (0)	

専攻科		男	女	計	
1年	漁業科	9 (0)	1 (0)	10 (0)	
	機関科	9 (0)	1 (0)	10 (0)	
	無線通信科	13 (0)	1 (0)	14 (0)	
	計	31 (0)	3 (0)	34 (0)	
2年	漁業科	10 (0)	0 (0)	10 (0)	
	機関科	10 (0)	0 (0)	10 (0)	
	無線通信科	6 (1)	1 (0)	7 (1)	
	計	26 (1)	1 (0)	27 (1)	
3年	漁業科	2 (0)	0 (0)	2 (0)	
	機関科	1 (0)	0 (0)	1 (0)	
	計	3 (0)	0 (0)	3 (0)	
合計		60 (1)	4 (0)	64 (1)	

総合計	570 (1)	193 (0)	763 (1)
-----	-----------	-----------	-----------

3. 学校運営組織図



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

企画運営	委員会 企画運営委員
学校改革	委員会 校改革委員
教育課程（教科書選定）	委員会（教科書選定）
内規	委員会 内規委員会
校務分掌	委員会 務分掌委員
基礎学力	委員会 礎学力委員
中退対策	委員会 退対策委員
情報教育推進	委員会 教育推進委
学校保健安全	委員会 保健安全委
専攻科入試	委員会 専攻科入試委員
推薦	委員会 推薦委員会
コンプライアンス向上セクハラ防止人権対策	委員会 上セクハラ
総合学習	委員会 合学習委員
入試委員会	委員会 入試委員会委員
総合学科	委員会 合学科委員
安全衛生	委員会 全衛生委員
キャリア教育推進	委員会 カリア教育推進
生徒指導	委員会 生徒指導委員
学校徴収金検討	委員会 校徴収金検討委員
特別支援教育	委員会 支援教育委
時間割編成	委員会 時間割編成委員
教育相談・いじめ防止対策	委員会 いじめ防止
派遣	委員会 派遣委員会

【9】年間努力目標（各部・各学年）

1. 教務部

（1）活動方針

- ①本校の教育目標及び教育方針等に基づく諸教育活動が円滑に行われるよう全職員の共通理解と協力体制の確立をめざす。
- ②各部・各学年・各教科並びに各種委員会との連絡調整に努める。

（2）本学年度努力目標

- ①分掌の内容をよく理解・研究すると共に部内の連携を密にし、分掌の効率化を図る。
- ②各科・各教科の教育課程の特色を理解し、相互の連携を深めると共に、教育課程の研究とその実践及び時間割編成の早期実現に取り組む。
- ③行事の精選と効果的推進を図り、行事運営に当たっては、担当する部・学年・学科・教科及び委員会との連携を密にし、行事の遂行に努める。
- ④情報管理部との連携を密にして、情報の効率的運用に努める。

2. 生徒指導部

（1）指導方針

- ①生徒指導は学校の教育活動全体を通して、あらゆる機会・あらゆる場所において行われる。
- ②生徒はホームルーム担任が指導することを基本に、各学科、学年、教科、各分掌の全職員での分担・協力を行いながら、全職員共通理解のもとで足並みをそろえた生徒指導に当たる。
- ③生徒の自主性を育て、有意義で楽しい学校生活を送る為の環境作りに努める。
- ④本校が抱える課題や諸問題と向き合い、集会やホームルーム・日常の活動の中で全職員協力のもとその改善に努める。
- ⑤保護者、地域、関係団体との協力・連携を図り、一体となって生徒指導にあたる。

（2）努力目標

- ①基本的生活習慣の確立を図る。
- ②安全教育の徹底を図る。
- ③問題行動・不良行為を未然に防ぎ、対応を強化していく。
- ④部活動の活性化を図る。

3. 生徒会

（1）活動方針及び目標

自主的、民主的な組織活動を通して学校の教育活動に協力させ、将来において益々複雑化し組織化していく社会の一員として正しく、強く生きていくためのよりよい生活習慣、生活態度、生活技能を習得させる。

より充実した学校生活を実現するため、多様な生徒の要望に応じた活動場所を提供し、潜在能力を開花させる。

（2）努力目標

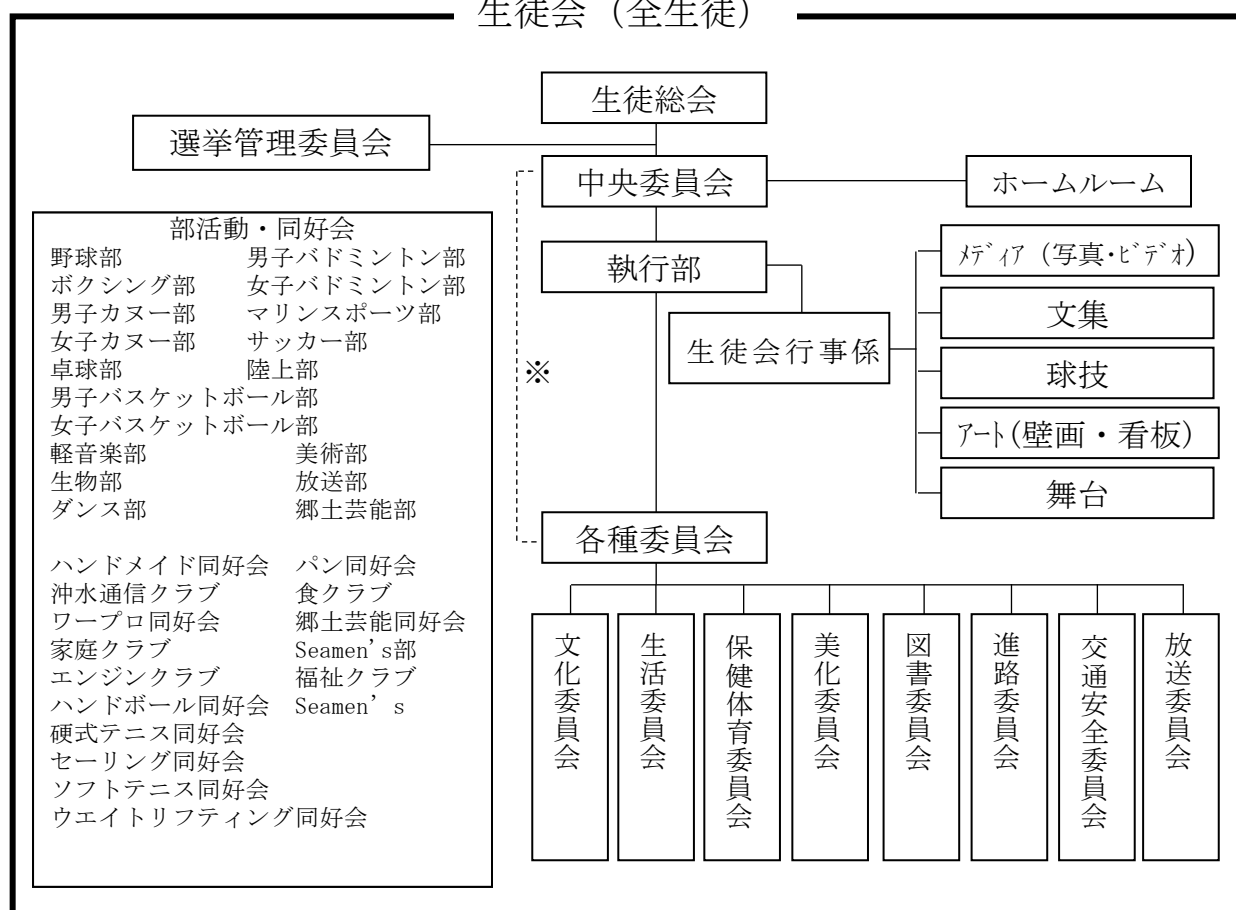
- ・全生徒が生徒会の一員としての自覚を持ち、一人一役の役割を果たす
- ・生徒主体の生徒会の実現

- ・生徒の学校行事への積極的な参加、協力を促す
- ・諸行事を通じ学年間の融和の実現
- ・規律ある態度と習慣の形成

(3) 組 織

- ① 決議機関…… 【1】 生徒総会（全生徒）
 【2】 中央委員会（各HR委員長、執行部）
 ※必要に応じて各種委員がこれに加わることもある。
 【3】 ホームルーム
- ② 執行機関…… 【1】 執行部（会長1名、副会長1名、書記会計1名、各種委員長8名〔保体、文化、美化、生活、図書、進路、放送、交通安全〕）
 【2】 各種委員会
 ① 保体委員会（委員長、保体委員各クラス1名）
 ② 文化委員会（委員長、文化委員各クラス1名）
 ③ 美化委員会（委員長、美化委員各クラス男女各1名）
 ④ 図書委員会（委員長、図書委員各クラス1名）
 ⑤ 生活委員会（委員長、生活委員各クラス1名）
 ⑥ 進路委員会（委員長、進路委員各クラス1名）
 ⑦ 放送委員会（委員長、放送委員各クラス1名）
 ⑧ 交通安全委員会（委員長、交通安全委員各クラス1名）
- 【3】 生徒会行事係
 ① メディア係（写真・ビデオ）
 ② 球技係（球技大会）
 ③ アート係（壁画・看板）
 ④ 舞台係（沖水祭）
 ⑤ 選挙管理委員会（各HR1名）
 ⑥ 生徒会組織図

生徒会（全生徒）



(4) 生徒会運営

- ①生徒総会は毎年1回行う。但し必要に応じて臨時に開くことができる。
- ②中央委員会は毎月1回行う。但し必要に応じて臨時に開くことができる。
- ③生徒会会長・副会長選挙は毎年9月に行う。
- ④生徒会活動年間計画を作成する。

(5) 各種委員会・生徒会行事係の仕事内容および生徒の世話係

①各種委員会

- 1) 保体委員会 (委員長、保体委員各クラス1名) 養護教諭
保健便りの企画・発行
卒業献血の企画・運営
- 2) 文化委員会 (委員長、文化委員各クラス1名) 国語科
弁論大会の企画運営
- 3) 美化委員会 (委員長、美化委員各クラス男女各1名) 環境整備部
校内美化に関する行事・コンクール等の企画・運営
- 4) 図書委員会 (委員長、図書委員各クラス1名) 図書・視聴覚部
図書便りの企画・発行
図書館の管理・運営
慰霊の日展示会の企画・運営
文集「うみなり」企画・発行
- 5) 生活委員会 (委員長、生活委員各クラス1名) 生徒指導部
生活習慣・身なり等に関する行事・コンクール等の企画・運営
- 6) 進路委員会 (委員長、進路委員各クラス1名) 進路指導部
進路に関する啓蒙活動、進路部の仕事の手伝い
- 7) 交通安全委員会 (委員長、交通安全委員各クラス1名) 生徒指導部 (交通安全係)
交通安全に関する行事への参加・取り組み
交通安全に関する啓蒙活動
- 8) 放送委員会 (委員長、放送委員各クラス1名) 図書・視聴覚部
昼の校内放送の企画・運営、行事の広報放送
- 9) 選挙管理委員会 (各HR1名)
生徒会役員選挙の企画・運営

②生徒会行事係 (世話係は生徒会顧問)

- 1) メディア (写真・ビデオ) 係
各行事での写真撮影およびビデオ撮影によるデータの収集
- 2) 球技係
新入生歓迎球技大会・予餞会における球技大会の企画・運営
- 3) アート (壁画・看板) 係
卒業式の壁画作製、正門横看板の企画製作

4) 舞台係

沖水祭・予餞会における舞台の企画・運営

沖水祭・予餞会における照明・司会・進行・大道具・緞帳の操作

③学校行事の委員会（ホームルーム長・副ホームルーム長）

1) 文化祭実行委員会

文化的行事（沖水祭）の企画・運営

2) 体育祭実行委員会 体育的行事

の企画・運営

6) 部活動

①目標

健全な趣味や豊かな教養を養い個性の伸長を図る。心身の健康を助長し、余暇を活用する態度と自主性を養うとともに集団生活において協力していく態度を養う。

②部編成と運営

1) 生徒は積極的に部活動に参加する。

2) 部活動の時間は放課後を割り当てる。

3) 転部の際は両部の顧問又は監督に願い出て了承を得た後転部する。

4) 活動のない場合は予算執行を停止することがある。

5) 職員は積極的にいずれかの顧問に所属する。

6) 顧問は年間計画の立案指導、施設設備等の管理保全に留意する。

③部活動・同好会顧問

野球部	神里 正太	比嘉 和也	呉屋 大輔	金城 聡
	伊舎堂 英樹			
ボクシング部	阿波連 本親	比嘉 亮介	金城 由起子	
男子カヌー部	平良 祐喜	塩川 勝矢	宮城 幸大	
女子カヌー部	大城 就一	宮国 汰成		
男子バドミントン部	浦添 正太	梶田 航太郎		
女子バドミントン部	屋富祖 正信	狩俣 正樹		
マリンスポーツ部	大神 宏哉	柳田 有斗	柳原 弘文	
サッカー部	安田 盛也	松田 幸士	小林 隆宏	國吉 良也
陸上部	井田 圭	瀬底 かすみ		
卓球部	柳原 弘文	上間 奈々子		
男子バスケットボール部	嘉陽 宗紀	比嘉 雄三	堀川 晋太郎	
女子バスケットボール部	前城 優子	金城 真以		
ウェイトリフティング同好会	新城 裕太	金澤 慎吾	伊東 忠輝	
ハンドボール同好会	屋富祖 洸太	井上 洸太郎	大城 仁	
硬式テニス同好会	百瀬 円紀	大嶺 由紀	新垣 操	
ソフトテニス同好会	宇良 眞司			
セーリング(ヨット)同好会	伊舎堂 英樹	宮国 汰成		
生物部	五十嵐 康二	井上 洸太郎	百瀬 円紀	
放送部	富山 雄功	當間 長		
軽音楽部	長浜 大樹	渡嘉敷 麻衣		

コンピューターメディア同好会	國吉 良也	大城 成生		
seamen's部	大嶺 由紀	柳原 弘文	宮城 幸大	比嘉 亮介
	新城 裕太	大城 就一		
美術部	玉城 さくら			
ダンス部	岸本 愛子	宇地原 里加		
郷土芸能部	長浜 大樹	大嶺 裕介	保田盛 健太	宮城 浩信
エンジンクラブ	宮国 汰成	豊見山 禎		
沖水通信クラブ	池田 良	當間 長	上原 章作	
ワープロ同好会	山城 洋子	宮城 泰三		
食クラブ（同好会）	浅野 麻砂美	嘉陽 藍	於保 謙一	
パン同好会	親泊 次子	稲嶺 妃斗美	大城 敦子	仲間 奨
ハンドメイド同好会	金城 智賀子	平良 律子	大城 愛	嘉陽 藍
家庭クラブ	村山 誠	嶺井 真由美	上間 奈々子	齊藤 エリナ
福祉同好会	仲松 聖	金城 真以	高良 真弓	宮城 克代

4. 進路指導部

（1）進路指導方針

進路指導体制の強化のため、各学科・系列、学級担任及び各校務分掌と連携を図る。また、ハローワークや外部関係機関と連携し、生徒の興味・関心、能力、適性にそった指導を行う。

- 1年・・・高校生活の目標を明確にし、進路に対する関心をうながす。自己理解を深め、自分に合った目標を実現させるための手段として、自ら学習計画を立て、意欲的、積極的に取り組む態度を身につけさせる。
- 2年・・・自分の将来の希望と現実を鑑み、それを具体化するための諸条件を学習し、それに必要な知識、情報を理解させるとともに、学生と社会人の違いを踏まえた勤労観を育成する。
- 3年・・・自分の進路を具体的に決定するための手順、諸条件、知識、情報を理解させるとともに、正しい職業観を身につけさせ、社会人として通用するために、資質の向上に努める。

（2）本年度努力目標

- ①進路早期決定の促進
- ②就職・進学先開拓の促進
- ③基礎学力向上に向けた体制づくり
- ④キャリアパスポートへの取組強化
- ⑤進路に関する情報収集能力の育成
- ⑥施設・設備の充実
- ⑦進路意識高揚のため各学科の類型・系列、各学年部との連携
- ⑧各部署と連携した総合的な探究の時間の活用

5. 環境保健部

(1) 本学年度努力目標

【相談支援】

- ①関係部署（ホームルーム担任・生徒指導部・学年部など）と情報を共有し、生徒支援のための連携を強化する
- ②生徒支援の場面において面談が必要と思われる生徒の面談を実施する
- ③特別な支援を必要とする生徒に対し、個別に支援できる体制を整える
- ④中途退学者を減少させる。（年間目標値 5 名以下）
- ⑤不登校者（年間 30 日以上欠席）、準不登校者（年間 15～29 日欠席）を減少させる。
- ⑥転学や休学等、進路に迷った生徒の就学支援を行う。

【保健安全】

- ① 心身の健康と自己管理能力の育成
- ② 健康診断の徹底と健康実態の把握に努める
- ③ 学校事故防止及び救急についての意識高揚に努める
- ④ 保健委員の活用

【環境整備】

- ① 営繕（教室内外）の早期対応
- ② 清掃の徹底と美化意識の育成
- ③ 美化委員の活用

6. 図書視聴覚部

(1) 図書館

①目 標

- 読書活動の推進
- 館内図書の適正化
- 図書委員会の活性化

②規 則

- 開館時間 平日：午前 9 時～午後 4 時50分
- 貸し出し 1 人 3 冊（金曜日、休みの前日は 1 人 5 冊）、1 週間
- 利 用 者 図書館は本校生徒、職員並びに図書館系の許可を得た者のみ利用できる。

③蔵 書

- 図 書： 19,935冊（一般図書の他に水産関係、沖縄関係の図書の充実を図りたい）
- 雑 誌： 高校野球、バドミントン、釣王国、バスケットボール、ダ・ヴィンチ、サッカークリニック、栄養と料理、サッカークリニック、ハンドボール、卓球王国、ボクシングビート
- 新 聞： 沖縄タイムス、琉球新報、朝日新聞、日刊スポーツ
- 生徒の作品集 文集、その他の収集

④行事・活動

- 4 月 新入生オリエンテーション、3 年生図書委員会
- 7 月 延滞図書督促、読書感想文案内、1 学期多読賞表彰
- 8 月 館内整理
- 9 月 2 年生図書委員会
- 10 月 1 年生図書委員会
- 12 月 延滞図書督促、2 学期多読賞表彰

- 1 月 貸出終了、延滞図書督促
- 2 月 館内整理、蔵書点検、3年生年間多読賞表彰
- 3 月 1・2年生年間多読賞表彰
- *「図書館だより」を毎月発行し、新刊の紹介等を行い図書の有効利用を図る。
- *図書委員会を開催し、委員会活動に努める。
- *図書購入希望は随時受け付ける。

(2) 視聴覚

① 目 標

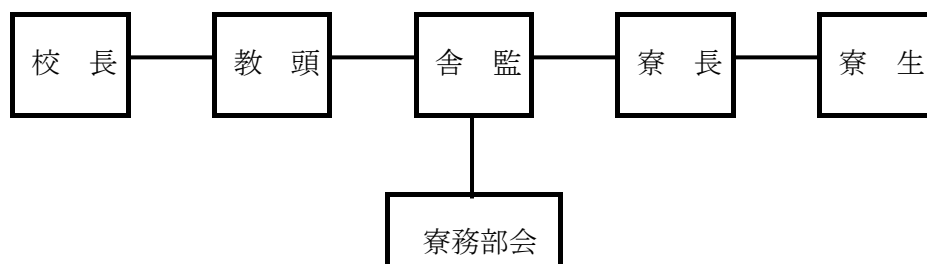
- 視聴覚機器・機材の有効活用をととして、生徒達の情操教育や豊かな人間形成を推進する。
- 視聴覚教室及び視聴覚機器の管理・整備。
- 視聴覚機器・教材の充実及び有効活用。

7. 寮務部

(1) 運 営 方 針

生徒の便宜を図り、規律ある共同生活の体験を通し、民主的かつ社会的教養を身につけ、良き社会人としての人間育成を目指す。

(2) 運営指導の機構



(3) 学寮生徒指導の重点

- ① 規則を守り、奉仕の精神をもち、礼儀を重んずる態度を育てる。
- ② 規則ある寮生活により、道德心の高揚を図り、その実践力を養う。
- ③ 共同生活、団体生活における個人の意義を理解させる。
- ④ 健康増進の態度と行動をすすめ、衛生環境の整備を図る。
- ⑤ 学寮生活を通して相互間の親睦を図ると同時に、積極的な学習態度と建設的な自治活動を盛んにする。

(4) 指導の現況

寮則により1名は舎監、他の1名は職員が交替当直によって指導している。

(5) 施 設 概 要

	床 面 積	寮生室	調理室	浴 室	調理員室	舎監室	管理室	談話室
寮	2.999 m ²	52	1	2	1	2	1	4

(6) 収 容 人 員

男子 84 名 女子 14 名 計98名

(7) 寮生活日課時間

- ① 起床・・・6時45分
 - ② 登校・・・8時30分
 - ③ 学習・・・19時～21時
 - ④ 点呼・・・起床直後及び21時
 - ⑤ 消灯・・・23時
- ※門限は21時とする

8. 情報管理部

(1) 活動方針

- ①情報機器・ネットワークを活用した校務処理の円滑な運営の為の環境整備を図る。
- ②学校WEBを活用した効果的な情報公開を図る。
- ③職員の情報活用能力の向上を図る。

(2) 本年度努力目標

- ①他の部や担任との連携を密にし、事務処理の効率化を推進する。
- ②進路相談支援システム活用により、学級事務の効率化を図る。
- ③各種機器等の保守、改修、連絡・調整に努める。
- ④校内研修や広報、資料配布等により、情報の共有化、周知徹底をする。
- ⑤関係職員と連携して中学生・保護者・地域に学校の情報発信に努める。

9. 学年部

(1) 一学年

学校生活のすべての活動に積極的に取り組む。柱として以下の4点を挙げる。

- ①基本的な生活習慣の育成
- ②規範意識の育成といじめの未然防止
- ③良好な学習規律の養成
- ④目的意識の育成・確立（資格取得の奨励と進路への意識づけ）

(2) 二学年

中堅学年としての役割を自覚し、有意義な学校生活を過ごさせる。

- ①勤怠状況の改善および基本的な生活習慣の確立を目指す。
- ②資格取得を奨励し、目的意識を確立させる。
- ③学級活動の活性化と、団結・協同意識の高揚を目指す。
- ④進路目標の決定を目指す。

(3) 三学年

進路実現を目指すとともに早期進路決定へ向けて、以下の4項目に取り組む。

- ①容儀・態度及び遅刻・欠課の勤怠状況等に関して、進学・就職活動の面からも生徒の自覚を促し、指導に当たる。
- ②進学・就職試験対策、及び苦手科目の克服、早期の追試対策など学業指導を重点的に行い、卒業を目指し改めて学ぶことの意義や目的について考えを深める。

- ③望ましい職業観・勤労観を確立させ、生徒の主体性を高め、免許・資格の取得を目指す。
- ④社会の一員としての自覚を促し生徒個々の自立を目指す

10. 水産部

(1) 今年度の方針

- ①沖縄県水産教育研究会の円滑な運営
- ②全国並びに沖縄県における水産教育の普及拡大に尽力する。
- ③小学校・中学校・高等学校・大学の連携教育を奨励するとともに、これらの教育機関とキャリア教育の連携を図ることに努める。
- ④小型実習艇の安全運航に努めるとともに、保守管理を徹底し、安全安心な海洋実習が行えるように努める。
- ⑤生徒の水産に係わる各種資格検定の取得率向上を目指し、マリンマイスター顕彰制度の奨励に努める。

(2) 努力目標

- ①水産関連の研究大会および行事を滞りなく遂行するために、職員間の連携を図る。
- ②「翔洋」「やから」「デカポード」カッター等小型艇8隻及び実習施設設備の適切な保守管理を行う。
- ③水産海洋関連産業への進路決定率の向上に取り組む。

11. 実習船運営部

(1) 活動方針及び目標

- ①海邦丸の安全運航と運航管理業務の円滑な遂行
- ②乗船実習生徒及び乗組員の健康管理及び衛生管理の徹底
- ③海邦丸の保安及び安全管理業務の円滑な遂行
- ④船体管理業務の円滑な遂行
- ⑤乗船実習の充実発展
- ⑥実習船によるPR活動の推進
- ⑦実習船及び学校との連携強化

12. 総合学科部

(1) 活動方針

総合学科の目標である多様な価値観や高度技術化する社会に対応できる人材の育成が達成できるように研究し、その指導体制を整えて実践する。

(2) 努力目標

- ①各系列に情報を提供し、情報の共有、職員間の連携を密にするよう努める。
- ②複雑な履修形態を全職員が理解する。
- ③生徒の学習意欲や興味・関心に応えられるように選択科目のあり方を再考する。
- ④総合学科の課題を明確にし、その解決に向けて継続して取り組む。
- ⑤「産業社会と人間」や特別活動などを通して学校生活の充実を図る。

【10】 L H R 年間計画

令和7年度L H R 年間計画

	月	日	曜日	行事	科目	校時	内容（1年）	内容（2年）	内容（3年）
1	4	7	月	始業式・入学式	LHR	3	入学式後（自己紹介等）	自己紹介等	自己紹介等
2		8	火	学級開き・HR役員選出	LHR	1	学級開き・清掃分担		
3		8	火		LHR	2	HR役員・学級委員会 選出	学年集会	学年集会
4		9	水	三者面談計画	LHR	6	顔写真撮影	HR役員・学級委員会 選出	HR役員・学級委員会 選出
5		16	水	球技大会選手選出	LHR	6	球技大会選手選出	球技大会選手選出	球技大会選手選出
6		30	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン	学級プラン	進路希望別説明会
7	5	14	水	スタディサプリの活用法①	LHR	6	スタディサプリの活用法①		
8		21	水	高校総体推戴式	LHR	6	高校総体推戴式		
9		28	水	生徒総会	LHR	6	生徒総会		
10	6	4	水	野球部推戴式	LHR	6	野球部推戴式		
11		18	水	スタディサプリの活用法③	LHR	6	スタディサプリの活用法③		
12		25	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
13	7	2	水	学級プラン	LHR	6	はじめの一步⑧	学級プラン	学級プラン
14		9	水	学級プラン(40分授業)	LHR	6	学級プラン		
15		16	水	2学期HR役員選出	LHR	6	2学期HR役員選出		
16		18	金	1学期終業式	LHR	3	1学期の振り返り		
17	9	1	月	2学期始業式・HR役員認証式	LHR	2	HR役員認証式		
18		3	水	進路希望調査	LHR	6	進路希望調査・キャリアパスポート		
19		10	水	海浜実習について	LHR	6	海浜実習役割分担・係決めなど（9/19金海浜実習）		
20		17	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
21		24	水	生徒会役員選挙	LHR	6	生徒会役員選挙		
22	10	8	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
23		15	水	新人大会推戴式	LHR	6	新人大会推戴式		
24		22	水	生徒指導講話①	LHR	6	生徒指導講話①		
25		29	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
26	11	5	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
27		12	水	生徒指導集会②	LHR	6	生徒指導集会②		
28	12	3	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
29		10	水	学習活動発表会	LHR	6	学習活動発表会（沖水祭）		
30		17	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
31		24	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
32		25	木	2学期終業式	LHR	3	2学期の振り返り		
33	1	7	水	進路希望調査	LHR	6	進路希望調査・キャリアパスポート		キャリアパスポート
34		14	水	学級プラン	LHR	6	学級プラン		
35		30	金	個人顔写真撮影	LHR	6	個人顔写真撮影		卒業式に向けて
36	2	10	火	次年度の授業について	LHR	3	授業の確認（教科書注文）		卒業式に向けて
37		25	水	生徒指導集会③	LHR	3	生徒指導集会③		
38	3	19	木	修了式	LHR	3	1年間の振り返り		

【 1 1 】 生徒状況

1. 入学状況（本科）

学科名		海洋技術科	海洋サイエンス科	総合学科	合計
志願者	特色	21	14	71	106
	一般	56	52	181	289
	2次				0
入学者	特色	12	12	48	72
	一般	28	28	112	168
	2次				0
	計	40	40	160	240

2. 入学状況（専攻科）

学科名		漁業科	機関科	無線通信科	合計
志願者	推薦	1	0	7	8
	一般	15	14	10	39
	2次			0	0
	計	16	14	17	47
入学者	推薦	1	0	4	5
	一般	9	10	10	29
	2次			0	0
	計	10	10	14	34

3. 出身中学調べ

南部及び周辺離島																										
中学校名	兼城	高嶺	三和	糸満	西崎	潮平	渡嘉敷	久高	玉城	佐敷	大里	知念	南星	南風原	具志頭	東風平	伊良波	長嶺	豊見城	豊崎	与那原	南大東	北大東	久米島西	球美	小計
1 学年	9	8	7	36	32	14		1	3	1	4	1	2	2	9	15	6	2	12	6						170
2 学年	8	13	12	39	21	4			8	4	3		2	2	12	9	12	5	7		2	1	2		1	167
3 学年	12	10	11	34	37	9	2		5	1	1		5	4	8	12	7	1	7		3			2	2	173

那覇及び浦添																				
中学校名	浦添	港川	神森	仲西	安岡	鏡原	金城	古蔵	首里	小禄	松城	松島	上山	城北	真和志	神原	石田	仲井真	那覇	小計
1学年	1	3	1			6		2		7			1				1	2	1	25
2学年	1	2	2	1	1	6	6			3		1	5	1	1					30
3学年	1		2		1		2		2	2	3	2	3			1	1			20

北部及び周辺離島													
中学校名	金武	今帰仁	大宜味	上本部	本々部	久志	久辺	大宮	東江	名護	伊江	伊是名	小計
1 学年	3	2		2	1		1		3	3	2	2	19
2 学年	1		1	2				2		1			7
3 学年	2				1	1			2	3		4	13

中部及び周辺離島																											
中学校名	琉大付属	あげな	伊波	具志川	具志川東	高江洲	津堅	与勝第二	与勝	コザ	安慶田	沖縄東	宮里	美東	美里	うんな	嘉手納	宜野湾	普天間	西原東	中城	古堅	読谷	桑江	北谷	北中城	小計
1学年		1			1	1	1		3	1		1	1		1					1					2		14
2学年		1		1	1	1					1	1		2		1	1	1	1			1	2			3	17
3学年	1		1					1									1	1			1	1	1			1	9

宮古・八重山地区											
中学校名	下地	久松	鏡原	石垣第二	石垣	川平	大浜	船浦	大原	久部良	小計
1 学年	1			1		1	1	1			5
2 学年		2		2	3				1	1	9
3 学年			1		2		1	2			6

県外中学校等																
中学校名	奄美市立名瀬	鹿屋市立田崎	新座市立第五	静岡市立清水袖師	市川市立第三	会津美里町立高田	豊橋市立北部	宮崎市立宮崎西	筑後市立筑後	箕輪町立箕輪	名古屋市立鳴子台	砥部町立砥部	多摩市立多摩	神戸市立伊川谷	高雄日本人学校	小計
1 学年	1	1	1	1	1	1	1									7
2 学年								1	1	1	1				1	5
3 学年												1	1	1		3

4. 生徒住居調べ

	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計
自宅	524	23	30	33	27	33	30	176	28	29	30	30	30	32	179	14	28	34	28	30	35	169
下宿	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
アパート・間借	72	3	6	5	8	5	6	33	2	2	5	3	6	4	22	4	1	3	6	2	1	17
学寮	99	14	4	2	5	1	4	30	9	8	4	7	3	3	34	19	8	0	3	5	0	35
その他	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
小計	699	40	40	40	40	40	40	240	39	39	39	40	39	39	235	37	37	37	38	37	38	224

5. 通学状況調べ

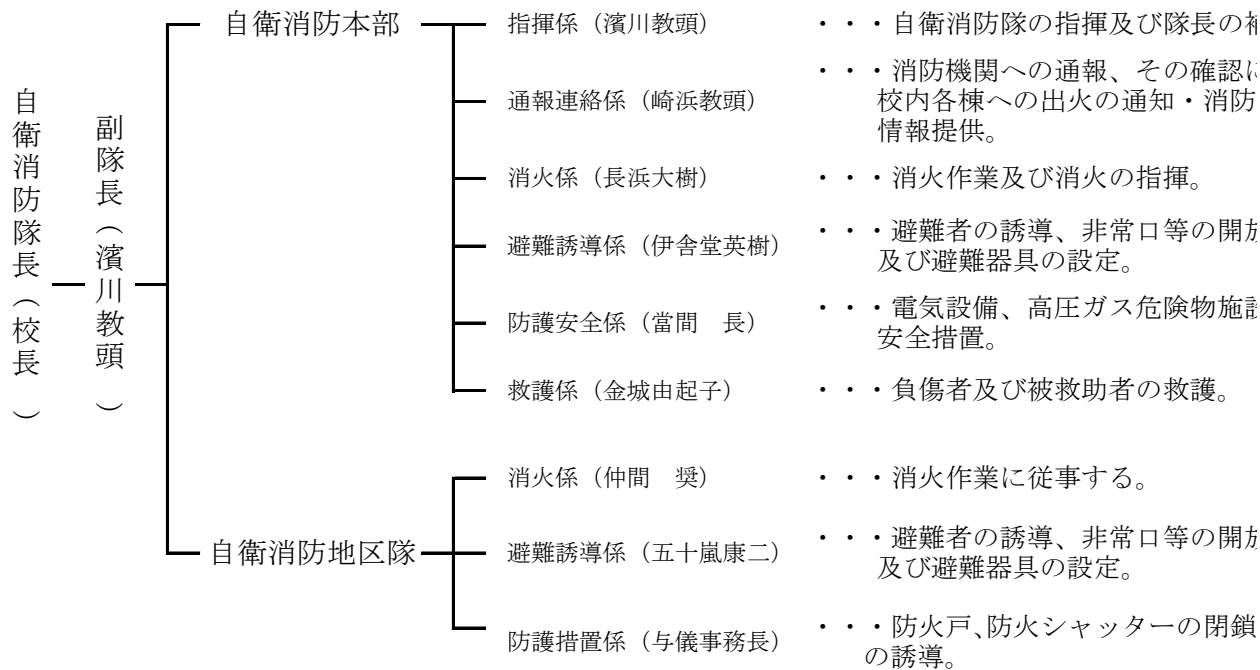
	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計
バス	58	2	8	4	2	3	2	21	5	6	3	3	0	3	20	3	6	3	3	0	2	17
徒歩	250	21	8	16	18	20	17	100	12	8	16	12	12	12	72	25	12	9	13	7	12	78
保護者の車	220	9	6	7	11	10	9	52	11	12	14	13	22	13	85	3	13	14	17	21	15	83
朝は保護者の車・ 帰りはバス	17	0	1	2	0	0	0	3	0	1	3	0	1	1	6	0	1	0	3	1	3	8
朝はバス・ 帰りは保護者の車	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オートバイ	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3
自転車	148	7	17	11	8	7	11	61	11	12	3	12	4	10	52	5	4	10	2	8	6	35
その他	2	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	699	40	40	40	40	40	40	240	39	39	39	40	39	39	235	37	37	37	38	37	38	224

6. 通学所要時間調べ

	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計
30分以内	531	30	21	28	27	34	32	172	25	27	30	36	32	32	182	27	25	29	36	30	30	177
1時間以内	141	9	18	9	13	6	6	61	13	10	7	4	7	6	47	3	9	7	2	6	6	33
1時間以上～ 1時間半	19	1	1	2	0	0	2	6	1	1	2	0	0	0	4	6	1	1	0	0	1	9
1時間半以上～ 2時間以内	4	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
2時間以上	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0	2
小計	699	40	40	40	40	40	40	240	39	39	39	40	39	39	235	37	37	37	38	37	38	224

【1 2】学校自衛消防組織と火気取締責任者

1. 学校自衛消防組織の編成



（学校安全対策、管理）

校内の建物施設設備、備品の日常管理及び校内火災とその他非常事態発生に際して善処する生徒全員は下記規定によって部署を定め、研究・訓練し災害を未然に防ぎ、個人の生命と施設を保護し被害を最小限にとどめる。

（防 災 規 定）

- （1）火気の手扱い及びその始末について平常より厳重なる注意をなし、事故防止に努めなければ
- （2）火気、その他危険物の使用後は、所定の場所にもどし、安全確保に努めなければならない。
- （3）防災責任者は登下校の際、日直の状況を確認する。
- （4）校内火元責任者は別表の通り定める。
- （5）危険薬品、燃料及び油脂並びに、使用器具の手扱い心得について当該責任者は、その処置方を
- （6）授業、その他火気及び危険器具を使用した責任者は、時刻・場所及び処置を防災責任者に報
- ならない。
- （7）火気を伴う施設、器具は適時にこれを点検しなければならない。
- （8）防災責任者は気象予報等に常に留意しその対策をすること。
- （9）非常持ち出しの校具、書類は各々、常に明示しておかななければならない。
- （10）火災発生の際は直ちに市消防署に通報する。電話にて「……火事…沖縄水産高校」という。
 - ①登校時、非常事態を確認したら至急教務に伝える。教務は外部連絡、内部掌握につとめるの指示に従い、正面玄関前に集合し応急の処置を行う。
 - ②下校時、校内出火の際、警備は防火に努めると同時に市消防署、学校長、職員、生徒に連
 - る。
- （11）火災以外の非常災害に対しても前条に準ずる。
- （12）本校の警防護組織、生徒職員連絡網は別にこれを定める。

甫佐。
こあたる。
隊への

女

受等の

女

、消防隊

ため、職員・
・設備その他

ならない。

周知させる。
告しなければ

。生徒は各職員

絡急報し対処す

【 1 3 】 実習船運航計画と概要

令和 7年 度
海 邦 丸 運 航 計 画 予 定

令和 7 年 4 月 1 日

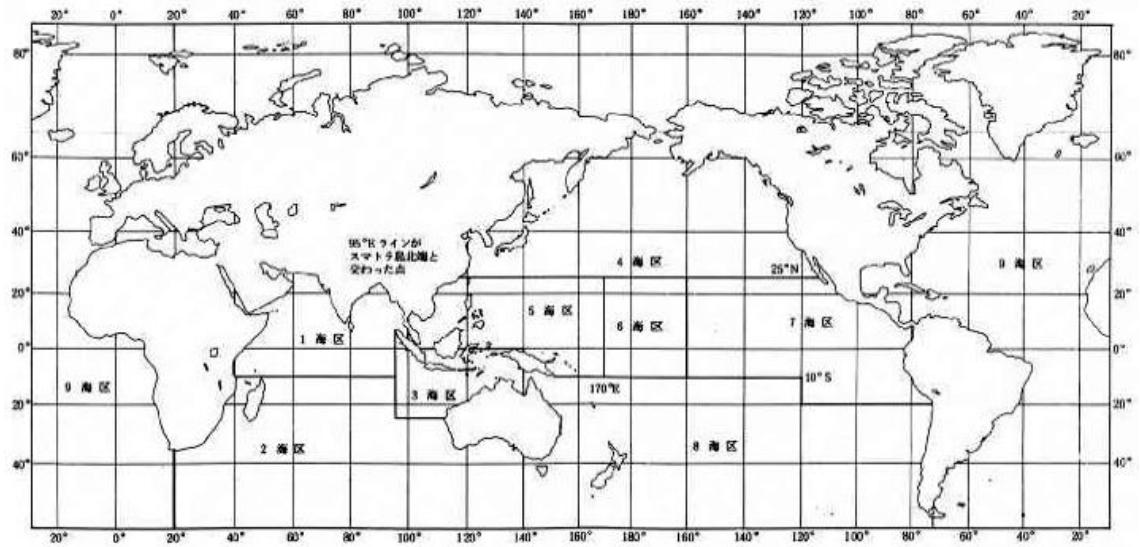
	航 海 日 程				航海 日数	停泊 日数	実 習 生										実習内容	備 考	
							専攻科			沖 水			宮古総実			合計			
	出港月日		入港月日				学 年	漁 業	機 関	学 年	航 海	機 関	学 年	海 技	機 関				
1	4月16日	水	5月27日	火	42	15 12	I	10	10				Ⅲ	4	5	52	第5海区 マグロ延縄漁業実習 (台湾、基隆)		
2	6月9日	月	7月18日	金	40	52	I	10	10	Ⅲ	20	17				60	第5海区 マグロ延縄漁業実習 (ケアンズ)	女生徒2名乗 船(本科)	
						Ⅱ													
						Ⅲ	2	1											
3	9月9日	火	10月9日	木	31	13	I	10	10							20	第5海区 マグロ延縄漁業実習	寄港地 国内予定	
						Ⅱ													
						Ⅲ													
4	10月22日	水	11月11日	火	21	0	I	10	10				Ⅱ		11	31	2年沿岸航海 (宮古総実)		
							Ⅱ												
							Ⅲ												
5	11月11日	火	11月15日	土	5	7	I	10	10				Ⅰ		40	60	1年体験航海 (宮古総実)		
							Ⅱ												
							Ⅲ												
6	11月25日	火	12月24日	水	30	14	I	10	10							20	検査ドック		
							Ⅱ												
							Ⅲ												
7	1月8日	木	1月27日	火	20	0	I	10	10	Ⅱ	20	19				59	2年沿岸航海 (沖水)	女生徒3名乗 船(本科)	
						Ⅱ													
						Ⅲ													
8	1月27日	月	1月30日	木	4	60	I	10	10	Ⅰ	40					60	1年体験航海 (沖水) (奄美大島)		
						Ⅱ													
						Ⅲ													
							I									0			
							Ⅱ												
							Ⅲ												
合 計					193	173	186			116			60			362			

学科別乗船対象者の在籍 (令和7年4月予定)

学 校 名	科 名	在籍数			
		学 年		学科(類型)および2類	
沖縄水産高等学校	専攻科	1年	20名(1名)	漁業科	10名(1名) 2類 1名
				機関科	10名
		2年	20名	漁業科	10名
				機関科	10名
		3年	3名	漁業科	2名 2類 2名
				機関科	1名 2類 1名
	海洋技術科	1年	40名	全類型	40名
		2年	39名	航海類型	20名 (3名)
				機関類型	19名
		3年	37名	航海類型	20名 (1名)
				機関類型	17名(1名)
宮古総合実業高等学校	海洋科学科	1年	40名	全類型	40名
		2年	11名	海洋技術類型	4名
				海洋機関技術類型	7名
		3年	9名	海洋技術類型	4名
				海洋機関技術類型	5名

※ () は女生徒の人数。

3. 実習船の操業区域



4. 実習船

(1) 海 邦 丸 (竣工：令和3年1月29日 新潟造船株式会社)

総トン数： 699トン

速 力： ・最大速力15.00ノット ・航海速力 約12.00ノット

主 機 関： 6M34BFT-5N 1471kW (2000PS) / 300rpm 1基



(2) 小型実習艇『翔洋』

総トン数： 7.9トン（全長：12.81m、幅：3.15m、船質：FRP）

速 力： 最大速力31.5ノット

搭載人員： 14名（JCI） 24名（漁労）

主 機 関： ヤンマー6CZA-WGT 421kW（572PS）



(3) 小型実習艇やからⅢ

総トン数： 12トン（全長：13.70m、幅：3.67m、船質：FRP）

速 力： 最大速力17ノット

搭載人員： 30名（JCI） 30名（漁労）

主 機 関： ヤンマー6CHP-WST 201kW（273PS）



令和7年度 学 校 保 健 計 画 書

【14】学校保健年間計画

月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
重点目標		健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病 治療の継続	飲酒・喫煙・薬物に ついて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	健康生活の反省	
学校保健 関係行事		・総合検診(諸検査、校 医検診他) ・保健調査、心臓 病調査 ★三者面談:保護 者向け「生命(いのち)の 安全教育」資料配付	・総合検診 (諸検査、校医検診、歯 科検診、追加二次等)	・歯磨き強化月間	・統一LHR(飲酒喫煙薬 物乱用防止教育)	・海兵実習 ・心肺蘇生法研修会	・校内陸上競技大会 ・学校保健委員会 ・目の愛護デー	★統一LHR(性エイズ 教育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓 練 ・黒潮寮 火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会 ・学校保健委員会	・予餞会	・照度測定 ・騒音測定	・学校保健委員会	
保健 管理	対人 管理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管 理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保 健調査 ・心臓病調査	・健康相談活動 ・定期健康診断 実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体 参加者の健康相談 ・ 精密検査指示	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・治療のすすめ ・保健だより 発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保 健だより発行 ・保健関係統計作 成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調 査 結果提出 ・保 健だより発行 ・いじめ 防止アンケート調査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観 察 ・疾病異常者の把握 ・保 健だより発行	・健康相談活動 ・学校伝染病の 把握と感染症の予防 ・保 健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・継続治療者の状況 調べと保健指導 ・保健 だより発行 ・イン フルエンザ発生状況 調査	・健康相談活動 ・インフルエン ザ発生状況調査 ・ 保健だより発行	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ 発生状況調査	・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計 画 ・保健だより 発行 ・インフル エンザ発生状況調査	
	対物 管理	・救急薬品の点検 ・保健室機材の整 備 緑化 ・水質検査(飲料 水) ・水質検査(プ ール) ・全	・医薬材料の購入 ・一般備品購入 計画 ・水質検査(飲料水) ・水質 検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水 質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プ ール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質 検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水 質検査(プール) ・全 体清掃 ・環 境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水 質検査(プール) ・全 体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全 体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料 水) ・水質検査(プ ール) ・照度測定 ・全体 清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プ ール) ・照度測定 ・全体 清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料 水) ・水質検査(プ ール) ・教室ワックス作 業 ・照度測定・照明器具 の点検	・全体清掃 ・水質検査(飲料 水) ・水質検査(プ ール) ・照度測定・照明器具 の点検
保健 教育	教科 等	科目 保健	・健康の考え方と成り立 ち(1年) ・私達の健康のす がた(1年) ・ライフステージと健康(2 年) ・思春期と健康(2年)	・生活習慣病の予防と 回復(1年) ・がんの原因と予防(1年) ・ ・★性意識と性 行動の選択(2年) ・★妊娠・出産と健康(2 年)	・がんの治療と回復(1年) ・運動と健康(1年) ・避妊法と人工妊 娠中絶(2年) ・結婚生活と健 康(2年)	・食事と健康(1年) ・ ・休養・睡眠と健康(1年) ・中高年期と健康(2年) ・働くことと健康(2年)	・喫煙と健康(1年) ・飲酒と健康(1年) ・ ・労働災害と健康 (2年) ・健康的な職業生活(2年))	・薬物乱用と健康(1年) ・精神疾 患の特徴(1年) ・ ・大気汚染と 健康(2年) ・水質汚濁、土壌汚染 と健康(2年)	・精神疾患からの回復 (1年) ・現代の感染 症(1年) ・環境と健 康にかかわる対策(2 年) ・ご みの処理と上下水道の 整備(2年)	・感染症 の予防(1年) ・ ・性感染症・エイズ とその予防(1年) ・食品の安全性(2年) ・食品衛生にかかわる 活動(2年)	・健康に関する意思決定・ 行動選択(1年) ・健康に関する環境 づくり(1年) ・保健サ ービスとその活用(2 年) ・医療サービスとそ	・日常的な応急手当(1 年) ・医薬品の制度とそ の活用(2年)	★心肺蘇生法(1年)(2 年) ・さまざまな保健活動 や社会的対策(2年) ・健康に関する環境づ くりと社会参加(2年)
		関連 教科	公民 ・地球環境問題 理科 ・生物の共通性 ・科学技術 の発展 ・ 家庭基 礎 ・消 費社会を生きる	理科 ・生命活動とエネル ギー ・物質の科学 ・ 家庭基礎 ・より よい生活を創る ・楽しく食べる	公民 ・科学技術の発達 と生命 理科 ・生物と遺伝子	理科 ・遺伝子の均等配 分 ・タンパク質の 設計図 ・熱の性質とその 利用	理科 ・体内環境の維 持 ・光の性質と その利用 家庭基 礎 ・人 間らしく住む	理科 ・体内環境を保つ しくみ ・生物と光 家庭基礎 ・自分らしく着 る	理科 ・体内環境を守る しくみ ・微生物とその応用 ・ 家庭基礎 ・人生を拓く	公民 ・多様性と共通性 理科 ・身近な自然景観と自然 災害 家庭基礎 ・★ 生命を育てる	理科 ・植生の多 様性 ・身近な 天体と太陽系におけ る地球 家庭基礎 ・★ 生命を育てる	公民 ・自由権利と責任と 義務 理科 ・気候とバイオーム	理科 ・生態系とその保 全 ・これから の科学と人間生活 家庭基 礎 ・ 高齢社会を生きる
		な総 学合 習的		・統一LHR(薬物乱用 防止教育講演会)		・統一LHR(交通安全講 話)		・統一LHR(サイバー 犯罪防止講話)	・統一LHR性(エイズ) 教育講演会				
	特別 活動	H R活 動	・定期健康診断の意義 と目的	・定期健康診断の事後 措置と保健指導 ・ 自分の健康状態の把握	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病につ いて ★心とからだ のアンケート	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理 ★心とからだのアンケ ー ト	・事故防止と緊急処置 ★心とからだのアンケ ー ト	・目の仕組みと健康 ★心とからだのアンケ ー ト	・統一LHR(全学年) 「エイズについ て」 ★心とからだ のアンケート	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬休	・救護処置 ・ ・応急手当 ・ ・AED	・生活習慣病とは ①メタボリッ ク ②高血圧	・1年間の健康生活の 反省とまとめ
		生徒 会	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員 ・美 化委員	・保体委員会 ・生活委員 ・美 化委員
個別 ・ 日常		・健康観察 ・健康相談活 動	・健康観察 ・健康相談活 動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活 動	・健康観察 ・健康相談活 動	・健康観察 ・健康相談 活動	・健康観察 ・健康相談 活動	・健康観察 ・健康相談 活動	
組織活動		・環境保健部会 ・特別 支援委員会 ・い じめ防止委員会	・学校保健委員会 ・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員 会 ・いじめ防止 委員会	・学校保健委員会 ・環境保健部会 ・生徒支援委員 会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・学校保健 委員会 ・環境保健 部会	・環境保健部会 ・生徒支 援委員会	

令和7年度 学 校 保 健 計 画 書

学校名 沖縄県立沖縄
職・氏名 保健主事・仲宗根

月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	
重点目標		健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病治療の継続	飲酒・喫煙・薬物に ついて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	
学校保健 関係行事		・総合検診(諸検査、校医検診他) ・保健調査、心臓病調査 ★三者面談:保護者向け「生命(いのち)の安全教育」資料配付	・総合検診(諸検査、校医検診、歯科検診、追加二次等) ・黒潮寮防犯 ・定期健康診断実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体参加者の健康相談 ・精密検査指示	・歯磨き強化月間 ・水質検査 ・火災避難訓練	・統一LHR(飲酒喫煙薬物乱用防止教育) ・健康診断票・歯の検査票の記入説明	・海兵実習 ・心肺蘇生法研修会	・校内陸上競技大会 ・学校保健委員会 ・目の愛護デー	★統一LHR(性エイズ教育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓練 ・黒潮寮火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会 ・学校保健委員会	・予餞会	・照度測定 ・騒音測定	
保健管理	対人管理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保健調査 ・心臓病調査	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体参加者の健康相談 ・精密検査指示	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・治療のすすめ ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保健だより発行 ・保健関係統計作成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調査 ・精密検査結果提出 ・保健だより発行 ・いじめ防止アンケート調査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観察 ・疾病異常者の把握 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・学校伝染病の把握と感染症の予防 ・保健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・継続治療者の状況調べと保健指導 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	・健康相談活動 ・インフルエンザ発生状況調査 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	
	対物管理	・救急薬品の点検 ・保健室機材の整備 緑化 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全	・医薬材料の購入 ・一般備品購入計画 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・環境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃 ・教室ワックス作業	
保健教育	教科等	科目保健	・健康の考え方と成り立ち(1年) ・私達の健康のすがた(1年) ・ライフステージと健康(2年) ・思春期と健康(2年)	・生活習慣病の予防と回復(1年) ・がんの原因と予防(1年) ・★性意識と性行動の選択(2年) ・★妊娠・出産と健康(2年)	・がんの治療と回復(1年) ・運動と健康(1年) ・避妊法と人工妊娠中絶(2年) ・結婚生活と健康(2年)	・食事と健康(1年) ・休養・睡眠と健康(1年) ・中高年期と健康(2年) ・働くことと健康(2年)	・喫煙と健康(1年) ・飲酒と健康(1年) ・労働災害と健康(2年) ・健康的な職業生活(2年)	・精神疾患からの回復(1年) ・現代の感染症(1年) ・環境と健康にかかわる対策(2年) ・ごみの処理と上下水道の整備(2年)	・感染症の予防(1年) ・性感染症・エイズとその予防(1年) ・食品の安全性(2年) ・食品衛生にかかわる活動(2年)	・健康に関する意思決定・行動選択(1年) ・健康に関する環境づくり(1年) ・保健サービスとその活用(2年) ・医療サービスとその活用(2年)	・日常的な応急手当(1年) ・医薬品の制度とその活用(2年)	
		関連教科	公民 ・地球環境問題 理科 ・生物の共通性の発展 ・科学技術の発展 ・家庭基礎 ・消費社会を生きる	理科 ・生命活動とエネルギー ・物質の科学 ・家庭基礎 ・よい生活を作る ・楽しく食べる	公民 ・科学技術の発達と生命 理科 ・生物と遺伝子	理科 ・遺伝子の均等配分 ・タンパク質の設計図 ・熱の性質とその利用	理科 ・体内環境の維持 ・光の性質とその利用 ・家庭基礎 ・人間らしく住む	理科 ・体内環境を保つしくみ ・生物と光 ・家庭基礎 ・自分らしく着る	理科 ・体内環境を守るしくみ ・微生物とその応用	公民 ・多様性と共通性 理科 ・身近な自然景観と自然災害 ・家庭基礎 ・人生を拓く	理科 ・植生の多様性 ・身近な天体と太陽系における地球 ・家庭基礎 ★ ・生命を育てる	公民 ・自由権利と責任と義務 理科 ・気候とバイオーム
		総合学習		・統一LHR(薬物乱用防止教育講演会)		・統一LHR(交通安全講話)		・統一LHR(サイバー犯罪防止講話)	・統一LHR性(エイズ)教育講演会			
	特別活動	H R 活動	・定期健康診断の意義と目的	・定期健康診断の事後措置と保健指導 ・自分の健康状態の把握	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病について ★心とからだのアンケート	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理 ★心とからだのアンケート	・事故防止と緊急処置 ★心とからだのアンケート	・目の仕組みと健康 ★心とからだのアンケート	・統一LHR(全学年)「エイズについて」 ★心とからだのアンケート	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬休	・救護処置 ・応急手当 ・AED	・生活習慣病とは ①メタボリック ②高血圧
生徒会		・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	
個別・日常		・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動
組織活動		・環境保健部会 ・特別支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・学校保健委員会 ・環境保健部会	

3
健康生活の反省
・学校保健委員会
・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計画 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査
・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定・照明器具の点検
★心肺蘇生法(1年)(2年) ・さまざまな保健活動や社会的対策(2年) ・健康に関する環境づくりと社会参加(2年)
理科 ・生態系とその保全 ・これからの科学と人間生活 家庭基礎 ・高齢社会を生きる
・1年間の健康生活の反省とまとめ
・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員
・健康観察 ・健康相談活動
・環境保健部会 ・生徒支援委員会

令和6年度 学 校 保 健 実 施 報 告 書

学校名 沖縄県立沖縄水産高等学校

職・氏名 保健主事・仲宗根

月			4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
重点目標			健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病 治療の継続	飲酒・喫煙・薬物につ いて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	健康生活の反省
学校保健 関係行事			・総合検診(諸検査、校 医検診他) ・保健調査、心臓病 調査 ★三者面談:保護者向 け「生命(いのち)の安全 教育」資料配付	・総合検診 (諸検査、校医検診、歯 科検診、追加二次等)	・歯磨き強化月間	・統一LHR(飲酒喫煙薬 物乱用防止教育)	・海兵実習 ・学校保健委員会	・校内陸上競技大会 ・目の愛護デ ー	・★統一LHR(性エイズ 教育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓 練 ・黒潮寮 火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会 ・学校保健委員会	・予餞会	・照度測定 ・騒音測定	・学校保健委員会
保健 管理	対 人 管 理	対 物 管 理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管 理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保健 調査 ・心臓病調査	・健康相談活動 ・定期健康診断 実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体 参加者の健康相談 ・ 精密検査指示	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・治療のすすめ ・保健だより 発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保 健だより発行 ・保健関係統計作 成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調 査 ・精密検査 ・保 健だより発行 ・保健調査 ・いじめ防止アンケー ト調査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観 察 ・疾病異常者の把握 ・保 健だより発行	・健康相談活動 ・健康相談活動 ・学校伝染病の 把握と感染症の予防 ・保 健だより発行	・健康相談活動 ・継続治療者の状況 調べと保健指導 ・保健 だより発行 ・イン フルエンザ発生状況調 査	・健康相談活動 ・インフルエン ザ発生状況調査 ・保 健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ 発生状況調査	・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計画 ・保健だより発 行 ・インフルエン ザ発生状況調査
			・救急薬品の点検 ・保健室機材の整備 ・学校環境の緑化 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・医薬材料の購入 ・一般備品購入 計画 ・水質検査(飲料水) ・水質 検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プ ール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質 検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水 質検査(プール) ・全 体清掃 ・環境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水 質検査(プール) ・全 体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料 水) ・水質検査(プ ール) ・全体 清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プ ール) ・照度測定 ・全体 清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料 水) ・水質検査(プ ール) ・照度測定 ・教室ワックス作 業	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プ ール) ・照 度測定・照明器具の 点検
保健 教育	教 科 等	科目 保健	・健康の考え方と成り立ち(1年) ・私達の健康のすがた(1年) ・思春期と健康(2年)	・健康に関する意思決定・行動選択と環境づくり(1年) ・生活習慣病とその予防 ・食事と健康(1年) ・★性への関心・欲求と性行動(2年)	・運動・休養と健康(1年) ・喫煙と健康(1年) ・避妊法と人工妊娠中絶(2年) ・結婚生活と健康(2年)	・飲酒と健康(1年) ・薬物乱用と健康(1年) ・中高年期と健康(2年) ・医薬品とその活用(2年)	・感染症とその予防(1年) ・医療サービスとその活用(2年)	・★性感染症・エイズとその予防(1年) ・欲求と適応機制(1年) ・保健サービスとその活用(2年)	・心身の相関とストレス(1年) ・心の健康のために(1年) ・大気汚染と健康(2年) ・環境汚染を防ぐ取り組み(2年)	・交通事故の現状と要因(1年) ・交通安全の意義とその基本(1年) ・ごみの処理と上下水道の整備(2年) ・食品の安全を守る活動(2年)	・交通事故を防ぐために(1年) ・応急手当の意義とその基本(1年) ・働くことと健康(2年)	・日常的な応急手当(1年) ・働く人の健康づくり(2年)	・心肺蘇生法の原理とおこない方(1年)(2年)
		関連教科	公民 ・地球環境問題 理科 ・生物の共通性 ・科学技術の発展 家庭基礎 ・消費 社会を生きる	理科 ・生命活動とエネルギー ・物質の科学 家庭基礎 ・よりよい生活を創る ・楽しく食べる	公民 ・科学技術の発達と生命理科 ・生物と遺伝子	理科 ・遺伝子の均等配分 ・タンパク質の設計図 ・熱の性質とその利用	理科 ・体内環境の維持 ・光の性質とその利用 ・家庭基礎 ・人間らしく住む	公民 ・★人権と差別 理科 ・体内環境を保つくみ ・生物と光 家庭基礎 ・自分らしく着る	理科 ・体内環境を守るしくみ ・微生物とその応用	理科 ・身近な自然景観と自然災害 家庭基礎 ・人生を拓く	理科 ・植生の多様性 ・身近な天体と太陽系における地球 家庭基礎 ・★生命を育てる	理科 ・生態系とその保全 ・これからの科学と人間生活 家庭基礎 ・高齢社会を生きる	
		な総 学学 習習 的		・統一LHR(薬物乱用 防止教育講演会)		・統一LHR(交通安全講 話)		・統一LHR(サイバー 犯罪防止講話)	・統一LHR性(エイズ) 教育講演会				
	特別 活動	H R 活動	・定期健康診断の意義と 目的	・定期健康診断の事後 措置と保健指導 ・自分の健康状態の把握	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病について ★心とからだのアンケート	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理 ★心とからだのアンケート	・事故防止と緊急処置 ★心とからだのアンケート	・目の仕組みと健康 ★心とからだのアンケート	・統一LHR(全学年) 「エイズについて」 ★心とからだのアンケート	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬休	・救護処置 ・応急手当 ・AED	・生活習慣病とは ①メタボリック ②高血圧③	・1年間の健康生活の 反省とまとめ
		生徒 会	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員
	個別 ・ 日常	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動
組織活動			・環境保健部会 ・特別支援委員会 ・いじめ防止委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会 ・学校保健委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会 ・学校保健委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会 ・学校保健委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・学校保健委員会
反省事項 要望事項			【反省事項】 ・保健行事(健康診断、統一HR等)を関係職員と連携し、計画的に行うことができた。							【要望事項】 特になし。			

【14】学校保健年間計画

月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3		
重点目標		健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病治療の継続	飲酒・喫煙・薬物に ついて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	健康生活の反省		
学校保健 関係行事		・総合検診(諸検査、校医検診他) ・保健調査、心臓病調査 ★三者面談:保護者向け「生命(いのち)の安全教育」資料配付	・総合検診(諸検査、校医検診、歯科検診、追加二次等) ・学校保健委員会	・歯磨き強化月間 ・水質検査 ・火災避難訓練	・統一LHR(飲酒喫煙薬物乱用防止教育) ・健康診断票・歯の検査票の記入説明	・海兵実習 ・心肺蘇生法研修会	・校内陸上競技大会 ・学校保健委員会 ・目の愛護デー	★統一LHR(性エイズ教育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓練 ・黒潮察火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会 ・学校保健委員会	・予餞会	・照度測定 ・騒音測定	・学校保健委員会		
保健管理	対人管理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保健調査 ・心臓病調査	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体参加者の健康相談 ・精密検査指示	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・治療のすすめ ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保健だより発行 ・保健関係統計作成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調査結果提出 ・保健だより発行 ・保健調査 ・いじめ防止アンケート調査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観察 ・疾病異常者の把握 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・学校伝染病の把握と感染症の予防 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・継続治療者の状況調べと保健指導 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	・健康相談活動 ・インフルエンザ発生状況調査 ・保健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計画 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査		
	対物管理	・救急薬品の点検 ・保健室機材の整備 ・学校環境の緑化 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・医薬材料の購入 ・一般備品購入計画 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・水質汚濁・土壌汚染	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・水質汚濁・土壌汚染	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・水質汚濁・土壌汚染	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・教室ワックス作業	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定・照明器具の点検		
保健教育	教科等	科目保健	・健康の考え方と成り立ち(1年) ・私達の健康のすがた(1年) ・ライフステージと健康(2年) ・思春期と健康(2年)	・生活習慣病の予防と回復(1年) ・がんの原因と予防(1年) ・★性意識と性行動の選択(2年) ・★妊娠・出産と健康(2年)	・がんの治療と回復(1年) ・運動と健康(1年) ・避妊法と人工妊娠中絶(2年) ・結婚生活と健康(2年)	・食事と健康(1年) ・休養・睡眠と健康(1年) ・中高年期と健康(2年) ・働くことと健康(2年)	・喫煙と健康(1年) ・飲酒と健康(1年) ・労働災害と健康(2年) ・健康的な職業生活(2年)	・薬物乱用と健康(1年) ・精神疾患の特徴(1年) ・大気汚染と健康(2年) ・水質汚濁・土壌汚染	・精神疾患からの回復(1年) ・現代の感染症(1年) ・環境と健康にかかわる対策(2年) ・ごみの処理と下水道の整備	・感染症の予防(1年) ・性感染症・エイズとその予防(1年) ・食品の安全性(2年) ・食品衛生にかかわる	・健康に関する意志決定・行動選択(1年) ・健康に関する環境づくり(1年) ・保健サービスとその活用(2年)	・日常的な応急手当(1年) ・医薬品の制度とその活用(2年)	★心肺蘇生法(1年)(2年) ・さまざまな保健活動や社会的対策(2年) ・健康に関する環境づくりと社会参加(2年)	
		関連教科	公民 ・地球環境問題 理科 ・生物の共通性 ・科学技術の発展 家庭基礎 ・消費社会を生きる	理科 ・生命活動とエネルギー ・物質の科学 家庭基礎 ・よい生活をつくる ・楽しく食べる	公民 ・科学技術の発達と生命 理科 ・生物と遺伝子	理科 ・遺伝子の均等配分 ・タンパク質の設計図 ・熱の性質とその利用	理科 ・体内環境の維持 ・光の性質とその利用 家庭基礎 ・人間らしく住む	理科 ・体内環境を保つしくみ ・生物と光 家庭基礎 ・自分らしく生きる	理科 ・体内環境を守るしくみ ・微生物とその応用 家庭基礎 ・人生を拓く	理科 ・多様性と共通性 理科 ・身近な自然景観と自然災害 家庭基礎 ・人生を拓く	理科 ・植生の多様性 ・身近な天体と太陽系における地球 家庭基礎 ・★生命を育てる	公民 ・自由権利と責任と義務 理科 ・気候とバイオーム	公民 ・自由権利と責任と義務 理科 ・気候とバイオーム	理科 ・生態系とその保全 ・これから科学と人間生活 家庭基礎 ・高齢社会を生きる
		総合学習		・統一LHR(薬物乱用防止教育講演会)		・統一LHR(交通安全講話)		・統一LHR(サイバー犯罪防止講話)	・統一LHR性(エイズ)教育講演会					
	特別活動	H R 活動	・定期健康診断の意義と目的	・定期健康診断の事後措置と保健指導 ・自分の健康状態の把握	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病について ★心とからだのアンケート	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理 ★心とからだのアンケート	・事故防止と緊急処置 ★心とからだのアンケート	・目の仕組みと健康 ★心とからだのアンケート	・統一LHR(全学年)「エイズについて」 ★心とからだのアンケート	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬休み中の健康管理	・救護処置 ・応急手当 ・AED	・生活習慣病とは ①メタボリック ②生活習慣病	・1年間の健康生活の反省とまとめ	
		生徒会	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	
個別・日常		・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動		
組織活動		・環境保健部会 ・特別支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・学校保健委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会		

令和6年度 学 校 保 健 計 画 書

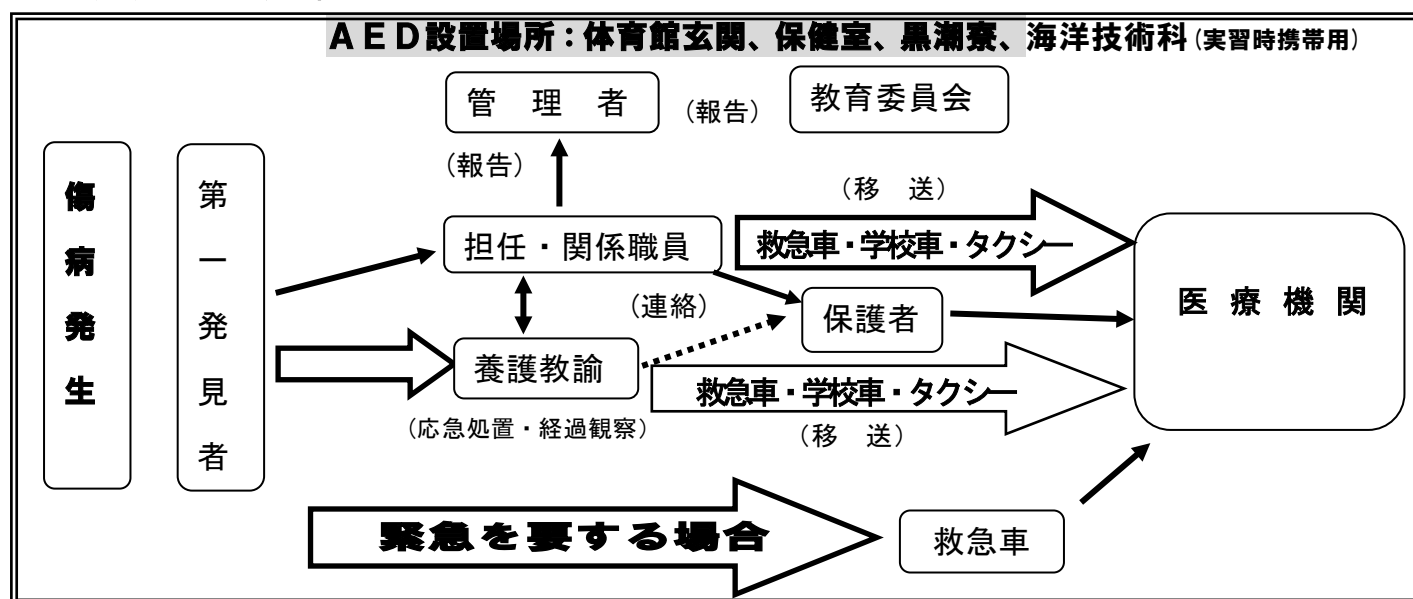
月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
重点目標		健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病治療の継続	飲酒・喫煙・薬物に ついて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	健康生活の反省	
学校保健 関係行事		・総合検診(諸検査、校医検診他) ・保健調査、心臓病調査 ★三者面談:保護者向け「生命(いのち)の安全教育」資料配付	・総合検診(諸検査、校医検診、歯科検診、追加二次等) ・学校保健委員会	・歯磨き強化月間 ・水質検査 ・火災避難訓練	・統一LHR(飲酒喫煙薬物乱用防止教育) ・健康診断票・歯の検査票の記入説明	・海兵実習 ・心肺蘇生法研修会	・校内陸上競技大会 ・学校保健委員会 ・目の愛護デー	★統一LHR(性エイズ教育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓練 ・黒潮寮火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会 ・学校保健委員会	・予餞会 ・照度測定 ・騒音測定	・学校保健委員会		
保健管理	対人管理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保健調査 ・心臓病調査	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体参加者の健康相談 ・精密検査指示	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・治療のすすめ ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保健だより発行 ・保健関係統計作成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調査 ・精密検査結果提出 ・保健だより発行 ・保健調査 ・いじめ防止アンケート調査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観察 ・疾病異常者の把握 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・学校伝染病の把握と感染症の予防 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・継続治療者の状況調べと保健指導 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	・健康相談活動 ・インフルエンザ発生状況調査 ・保健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計画 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状況調査	
	対物管理	・救急薬品の点検 ・保健室機材の整備 ・学校環境の緑化 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全	・医薬材料の購入 ・一般備品購入計画 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・環境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・全体清掃 ・環境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃 ・教室ワックス作業	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・照明器具の点検	
保健教育	教科等	科目保健	・健康の考え方と成り立ち(1年) ・私達の健康のすがた(1年) ・ライフステージと健康(2年) ・思春期と健康(2年)	・生活習慣病の予防と回復(1年) ・がんの原因と予防(1年) ・★性意識と性行動の選択(2年) ・★妊娠・出産と健康(2年)	・がんの治療と回復(1年) ・運動と健康(1年) ・避妊法と人工妊娠中絶(2年) ・結婚生活と健康(2年)	・食事と健康(1年) ・休養・睡眠と健康(1年) ・中高年期と健康(2年) ・働くことと健康(2年)	・喫煙と健康(1年) ・飲酒と健康(1年) ・労働災害と健康(2年) ・健康的な職業生活(2年)	・薬物乱用と健康(1年) ・精神疾患の特徴(1年) ・大気汚染と健康(2年) ・水質汚濁、土壌汚染と健康(2年)	・精神疾患からの回復(1年) ・現代の感染症(1年) ・環境と健康にかかわる対策(2年) ・ごみの処理と上下水道の整備(2年)	・感染症の予防(1年) ・性感染症・エイズとその予防(1年) ・食品の安全性(2年) ・食品衛生にかかわる活動(2年)	・健康に関する意思決定・行動選択(1年) ・健康に関する環境づくり(1年) ・保健サービスとその活用(2年) ・医療サービスとその活用(2年)	★心肺蘇生法(1年)(2年) ・さまざまな保健活動や社会的対策(2年) ・健康に関する環境づくりと社会参加(2年)	
		関連教科	公民 ・地球環境問題 理科 ・生物の共通性 ・科学技術の発展 家庭基礎 ・消費生活 基礎 ・社会生活	理科 ・生命活動とエネルギー ・物質の科学 家庭基礎 ・よりよい生活を創る ・楽しく食べる	公民 ・科学技術の発達と生命 理科 ・生物と遺伝子	理科 ・遺伝子の均等配分 ・タンパク質の設計図 ・熱の性質とその利用	理科 ・体内環境の維持 ・光の性質とその利用 家庭基礎 ・人間らしく住む	理科 ・体内環境を保つしくみ ・生物と光 家庭基礎 ・自分らしく着る	理科 ・体内環境を守るしくみ ・微生物とその応用	理科 ・多様性と共通性 理科 ・身近な自然景観と自然災害 家庭基礎 ・人生を拓く	理科 ・植生の多様性 ・身近な天体と太陽系における地球 家庭基礎 ★ 生命を育てる	公民 ・自由権利と責任と義務 理科 ・気候とバイオーム	理科 ・生態系とその保全 ・これからの科学と人間生活 家庭基礎 ・高齢社会を生きる
		総合学合習的		・統一LHR(薬物乱用防止教育講演会)		・統一LHR(交通安全講話)		・統一LHR(サイバー犯罪防止講話)	・統一LHR性(エイズ)教育講演会				
	特別活動	H R 活動	・定期健康診断の意義と目的	・定期健康診断の事後措置と保健指導 ・自分の健康状態の把握	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病について ★心とからだのアンケート	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理 ★心とからだのアンケート	・事故防止と緊急処置 ★心とからだのアンケート	・目の仕組みと健康 ★心とからだのアンケート	・統一LHR(全学年)「エイズについて」 ★心とからだのアンケート	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬	・救護処置 ・応急手当 ・AED	・生活習慣病とは ①メタボリック ②高血圧	・1年間の健康生活の反省とまとめ
		生徒会	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員
	個別・日常		・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動
組織活動		・環境保健部会 ・特別委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・学校保健委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	

【15】学校安全年間計画

項目\月		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点		通学時の安全確認	安全な生活行動	部活動での安全	夏季休業中の安全	学校生活での安全	学校行事と安全	災害時の安全	校内持久走大会時の安全	安全な通学	消費者としての安全	1年間の安全生活の反省
学校行事		1年生刈エーション 対面式・部活紹介 歓迎球技大会	黒潮寮防災訓練 高校総体推戴式	宿泊実習 校内慰霊祭 野球部推戴式	交通安全講話 特別支援教育研修 全体清掃	海浜実習 宿泊実習 校外施設見学	校内陸上競技大会 新人大会推戴式 薬物乱用防止講話	防災避難訓練 寮火災避難訓練 サイバー犯罪防止講話	沖水祭 校内持久走大会	沖縄県水産教育研究会意見・体験発表会、予餞会	ワックス作業 金融教育講話	卒業式 全体清掃 次年度年間計画
安全教育	教科	・競技用具の点検 ・実験、実習室の利用上の注意 ・実習の安全指導 ・体育館、運動場の点検整備	・実習上の安全指導（マリンスポーツ、操船、海洋、機関、溶接、無線、栽培、製造） ・水泳時の安全	・環境の安全 ・家庭科での安全指導 ・水泳時の安全	・実習時の衛生指導 ・体育施設の安全指導 ・薬品の取り扱いについて	・調理実習中の安全 ・総合実習中の安全 ・海洋技術の安全 ・水泳時の安全	・科学的観点から考える安全指導 ・災害時の安全指導 ・水泳時の安全指導	・校内持久走大会の安全指導 ・体育館、運動場の整備 ・水泳時の安全指導	・実習室の点検 ・実習船舶の点検整備 ・水泳時の安全指導	・体育施設使用時の安全指導 ・艇庫の安全点検整備 ・船舶必要備品の点検整備	・実習器具の点検整備 ・生活環境の安全 ・水泳時の安全指導	・実習室の点検 ・実験室の点検 ・安全生活の評価 ・水泳時の安全指導
	総合的な探究の時間	・実習前の安全点検	・校外学習での安全	・実技中の安全確認	・器具、機材の整理整頓	・実習前の安全点検	・校外学習での交通安全	・実技中の安全確認	・器具、機材の整理整頓	・実習前の安全点検	・校外学習での安全	・実技中の安全確認
	1年HR	・安全な高校生活・交通安全指導・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止 ・交通事故防止	・後期の安全心得（水泳、バイク、交通事故）	・高校生の心理と安全指導	・災害時の安全教育	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校中持久走大会	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全
	2年HR	・安全な高校生活・交通安全指導・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止 ・交通事故防止	・後期の安全心得（水泳、バイク、交通事故）	・高校生の心理と安全指導	・災害時の安全教育	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校中持久走大会	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全
	3年HR	・安全な高校生活・交通安全指導・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止 ・交通事故防止	・後期の安全心得（水泳、バイク、交通事故）	・高校生の心理と安全指導	・災害時の安全教育	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校中持久走大会	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全
	生徒会活動	・学校周辺の危険マップ作成 ・球技大会の安全	・登校時交通マナーの啓蒙活動	・バイク、自転車の駐車指導	・夏休みの過ごし方についての講話	・交通事故防止意見発表会	・交通ルールとマナーについて壁新聞作り	・登下校時交通マナーの啓蒙活動	・持久走に伴う道路上の安全確認	・交通事故防止パネル展示	・事故と責任についての壁新聞	・いじめ、暴力等人権についての集会
安全管理	対人管理	・通学方法の把握 ・防災避難体制確立 ・救急体制の確立	・授業中の安全指導（実験、実技、実習）	・部活動時の安全確認及び救急体制の確認	・校内外での安全生活指導 ・交通安全講話	・登下校の安全確認 ・基本行動様式の徹底	・教室の照度測定 ・校内での安全確認 ・不審者対応訓練	・スポーツと安全生活確認 ・体力作りと食生活確認	・健康安全生活指導 ・交通安全講話	・通学路の安全確認 ・冬の健康と安全	・事故多発場所の確認 ・交通安全	・一年間の反省と評価
	対物管理	・学校環境の安全点検整備（施設、設備、通学路） ・防火施設の点検 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査 ・防火施設の点検	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査
安全確保に関する点検		・安全に関する校内体制の確立 ・登下校時の安全点検・施設設備	・緊急時の連絡体制点検 ・施設設備の点検	・来訪者への対応点検・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・休業中の安全点検 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・避難経路の点検と確認 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・来訪者への対応点検・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・一年間の反省と評価
課外指導個別指導		・バイク通学許可 ・自転車通学許可	・車両点検 ・安全指導	・健康安全生活 ・地域行事参加	・校外巡視指導 ・休業中の注意	・車両点検 ・校外巡視指導	・交通違反者指導 ・地域行事参加	・校外巡視指導	・校外巡視指導	・車両点検	・交通違反者指導	・休業中の注意
PTA等組織活動		・衛生委員会	・PTA総会 ・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会	・PTA生徒指導委員会 ・学校保健安全委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会 ・学校保健安全委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会	・衛生委員会 ・学校保健安全委員会	・衛生委員会 ・学校保健安全委員会	・PTA生徒指導委員会 ・衛生委員会

【16】救急体制

(1) 日常の救急体制



校内で処置できる場合

応急処置を行うとともに、ケガの手当ての仕方や経過についてなど保健指導を行う。

授業継続が不可能な場合は、保護者に連絡し引き渡す。

医療機関へ移送する場合

①応急処置後、保護者に状況を連絡し、来校してもらい病院を受診させる。

②直ちに病院への移送が必要な場合は、保護者に連絡をとり、原則としてHR担任または関係職員が病院へ移送する。同行者は医療機関到着後、経過状況を学校へ報告する。

救急車を要請する場合

①緊急を要する場合は速やかに救急車の手配をする。

②救急車へはHR担任または関係職員が同行し、担任は保護者へ状況を説明し、病院へ向かうよう連絡する。

◆救急体制における職員の役割

管理者

- ・緊急時の処置、対応について判断・指示をする。
- ・事故の場合、原因分析を行い全職員へ報告する
- ・大事故発生時には、教育委員会への報告、警察・マスコミなどの対応をする。

HR担任・関係職員

- ・事故の事情聴取を本人及び周りの者から行う。
- ・保護者に電話連絡をする。(状態、どこの病院へ行くのか、保険証を持ってくるようになど)
- ・病院移送の際は付き添う。
- ・事後は、家庭訪問や電話などで状況把握する。
- ・管理者に経過状況などについて報告する。

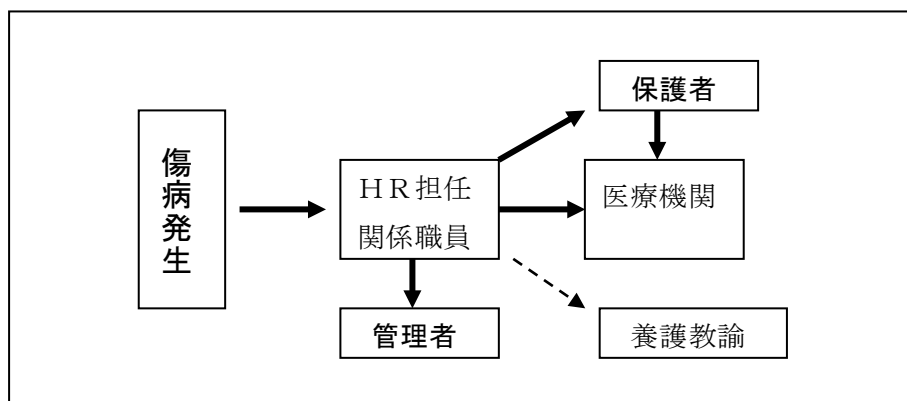
養護教諭

- ・応急処置、症状の問診を行う。
- ・事故の事情聴取をする。
- ・状況によって病院移送に付き添う。

(2) 養護教諭不在時・休日の救急体制

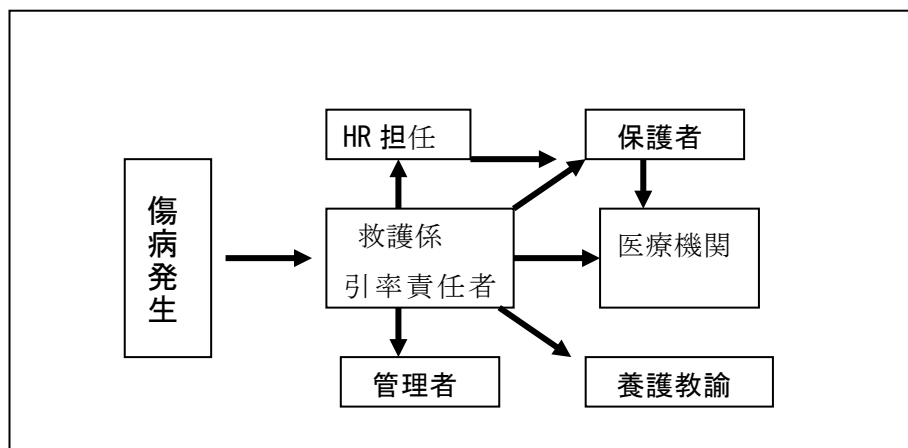
原則として保健室は閉める。 ※救急箱は職員室前方の出席簿下、棚の中にも置いてあります。

- ①保健室で出来る範囲の応急処置でよい場合は、HR 担任または関係職員が保健室を開け処置をした後、保健室利用者名簿に記入する。その間、HR 担任または関係職員が付き添う。使用後は責任をもって戸締りをする。
- ②帰宅させる必要のある生徒が出た場合、HR 担任または関係職員が保護者へ連絡し、帰宅させる。生徒一人での帰宅が困難な場合は保護者に学校まで引取りに来てもらう。その間、休養させながら HR 担任または関係職員は必ず付き添う。
- ③緊急に医師の処置を必要とする場合は、救急車を要請し医療機関に送る。
- ④緊急ではないが、早めに病院での処置が望ましいと判断した場合は、保護者に連絡して学校にきてもらうか、職員が病院受診させて保護者へ引き継ぐ。
- ⑤対応者は状況、処置内容などについて、管理者、養護教諭へ報告する。



(3) 校外学習時の救急体制

- ①傷病者が発生した場合、救護係または引率責任者に速やかに連絡を行う。
- ②救護係または引率責任者は、適切な処置を行うと同時に、他の職員へ協力を依頼する。
- ③緊急に医師の処置を必要とする場合は、救急車を要請し医療機関へ送る。
- ④緊急ではないが、早めに病院での処置が望ましいと判断した場合は、保護者に連絡して引き取りに来てもらうか、職員が病院受診させて保護者へ引き継ぐ。
- ⑤対応者は、状況、処置内容などについて、後日、管理者・養護教諭へ報告する。



【17】令和7年度 使用教科書及び副読本

1. 使用教科書一覧

教科	教科書	発行者		記号番号	教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	番号	略称				
国語	言語文化	183	第一	言文716	高等学校 新編言語文化	1	全科
	現代の国語	183	第一	現国716	高等学校 新編現代の国語	2	全科
	言語表現	050	大修館	国表701	国語表現	3	総合自由選択
	文学読解	183	第一	文国710	高等学校標準文学国語	3	総合自由選択
地理・公民	歴史総合	183	第一	歴総711	高等学校 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来	1	全科
	公共	183	第一	公共711	高等学校 新公共	2	全科
	地理総合	46	帝国	地理総707	高校生の地理総合	3	全科
数学	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ716	新 高校の数学Ⅰ	1・2	1年全・2年海技・海サ
	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅱ719	新 高校の数学Ⅱ	2	海技・海サ
	数学Ⅱ	104	数研	数Ⅱ719	新 高校の数学Ⅱ	2・3	総合通信・総合自由選択
	基礎数学ⅠⅡ	104	数研	数Ⅰ716	新 高校の数学Ⅰ	3	海技・海サ
	基礎数学ⅠⅡ	104	数研	数Ⅱ719	新 高校の数学Ⅱ	3	海技・海サ
理科	科学と人間生活	183	第一	科人705	高等学校 科学と人間生活	1	全科
	物理基礎	183	第一	物基710	高等学校 新物理基礎	2・3	2年全科選択 3年総合自由選択
	化学基礎	002	東書	化基702	新編化学基礎	2・3	2年海技・総合選択 3年総合自由選択
	生物基礎	183	第一	生基711	高等学校 新生物基礎	2・3	2年海サ・総合選択 3年総合自由選択
	地学基礎	183	第一	地基705	高等学校 地学基礎	3	総合自由選択
保健体育	保健体育	050	大修館	保体701	現代高等保健体育	1・2	全科
芸術	音楽Ⅰ	017	教出	音Ⅰ701	音楽Ⅰ Tutti+	1	全科選択
	音楽Ⅱ	017	教出	音Ⅱ701	音楽Ⅱ Tutti+	3	総合選択
	美術Ⅰ	038	光村	美Ⅰ701	美術Ⅰ	1	全科選択
	書道Ⅰ	038	光村	書Ⅰ705	書Ⅰ	1	全科選択
外国語	英語コミュニケーションⅠ	009	開隆堂	CⅠ704	Amity English CommunicationⅠ	1	全科
	英語コミュニケーションⅡ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	2	海技・海サ
	英語発展Ⅰ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	2	総合
	英語コミュニケーションⅡ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	3	海技・海サ
	英語発展Ⅱ	009	開隆堂	CⅡ704	Amity English CommunicationⅡ	3	総合通信・総合自由選択
	英語総合Ⅱ	015	三省堂	論Ⅰ706	VISTA Logic and Expression	3	総合通信・総合自由選択
家庭	家庭基礎	183	第一	家基710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる	1	全科
	フードデザイン	006	教図	家庭702	フードデザイン Food Changes LIFE.	2・3	総合服調
	ファッション造形	007	実教	家庭705	ファッション造形基礎	2・3	総合服調
	生活産業情報	007	実教	家庭704	生活産業情報	2	総合服調
	総合実習	006	教図	家庭706	保育基礎ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	3	総合服調
	保育基礎	006	教図	家庭706	保育基礎ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ	3	総合自由選択
情報	情報Ⅰ	002	東書	情Ⅰ701	新編 情報Ⅰ	1	全科
	情報Ⅱ	007	実教	情Ⅱ702	情報Ⅱ	2	総合自由選択
工業	ネットワークシステム	007	実教	情報706	ネットワークシステム	3	総合情報
	プログラミング技術	007	実教	工業746	プログラミング技術	2	総合情報
	ハードウェア技術	007	実教	工業747	ハードウェア技術	2・3	総合情報
	コンピュータシステム技術	007	実教	工業767	コンピュータシステム技術	3	総合情報
	無線通信技術	007	実教	工業765	通信技術	2	総合通信
	電気基礎	007	実教	工業722	精選電気回路	2	総合情通
	電子基礎	007	実教	工業745	電子回路	2・3	総合通信

教科	教科書	発行者		記号番号	教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	番号	略称				
商業	ビジネス基礎	007	実教	商業701	ビジネス基礎	1	総合流ビ
	ビジネス・コミュニケーション	007	実教	商業704	ビジネス・コミュニケーション	2	総合流ビ
	簿記	007	実教	商業709	新簿記	2	総合流ビ・ 総合自由選択
	情報処理	007	実教	商業715	最新情報処理 Advanced Computing	2・3	総合流ビ・ 総合自由選択
	マーケティング	007	実教	商業718	マーケティング	3	総合流ビ
水産	資源増殖	007	実教	水産706	資源増殖	1	海サ(海生)
	食品製造	201	海文堂	水産707	食品製造	2・3	総合食品
	水産流通	201	海文堂	水産718	水産流通	3	総合食品
	水産海洋基礎	201	海文堂	水産701	水産海洋基礎	1	海技・海サ・総合食品
	漁業	201	海文堂	水産703	漁業	2	海技(航海)・海サ
	船用機関	201	海文堂	水産704	船用機関 1	1・2・3	海技(機関)
	船用機関	201	海文堂	水産705	船用機関 2	1・2・3	海技(機関)
	電気理論	201	海文堂	水産710	電気理論	2・3	海技(機関)
	船舶運用	201	海文堂	水産715	船舶運用	2・3	海技(航海)
	海洋環境	201	海文堂	水産717	海洋環境	2・3	海サ・ 総合自由選択
	食品管理	201	海文堂	水産713	食品管理 1	2・3	総合食品
	食品管理	201	海文堂	水産714	食品管理 2	2・3	総合食品
	航海・計器	201	海文堂	水産708	航海・計器	1・2・3	海技(航海)
	機械設計工作	201	海文堂	水産709	機械設計工作	2・3	海技(機関)
	海洋生物	201	海文堂	水産712	海洋生物	1・3	海サ
	遺伝と生物	007	実教	生物702	生物	3	海サ(海生)
福祉	社会福祉基礎	007	実教	福祉701	社会福祉基礎	2	総合福祉
	介護福祉基礎	007	実教	福祉702	介護福祉基礎	2	総合福祉
	生活支援技術	007	実教	福祉703	生活支援技術	2・3	総合福祉
	こころとからだの理解	007	実教	福祉704	こころとからだの理解	2・3	総合福祉
	コミュニケーション技術	007	実教	福祉705	コミュニケーション技術	2・3	総合福祉
	介護過程	007	実教	福祉706	介護過程	3	総合福祉

2. 使用準教科書

教科	教科書	発行所	著者名	準教科書名	使用学年	使用学科
	科目名					
国語	国語基礎	尚文出版	杉本福二ほか	国語必携 ライト パーフェクト演習 三訂版	3	海技・海サ・ 総合自由選択
外国語	英語総合 I	旺文社	伊藤裕美子	プレップイングリッシュ	2	総合通信・ 総合自由選択
工業	電波利用概論	一般財団法人 情報通信振興会	情報通信振興会	無線従事者養成課程用標準教科書法規 一陸特・二陸特・国内電信用	3	総合通信
	プレゼンテーション	実教出版	杉本くみ子 大澤栄子	ポイントでマスター 基礎からはじめる情報 リテラシー (Office2021対応)	2	総合情報通信
福祉	生活と福祉 I・II	実教出版	直井 道子	生活と福祉	1	総合福祉
	介護過程	中央法規出版	一般社団法人 シルバーサービス 振興会	新訂 福祉用具専門相談員研修テキスト 第2版	3	総合福祉
総合	産業社会と人間	学事出版	服部次郎	産業社会と人間 -よりよき高校生活のために- 四訂版	1	総合

教科	教科書	発行所	著者名	準教科書名	使用学年	使用学科
	科目名					
水産	無線工学	情報通信振興会		無線従事者国家試験問題解答集 新特技	2	海洋技術
	無線工学	情報通信振興会		無線従事者養成課程用標準教科書「法規」一・二レーダー級海特用	2	海洋技術
	無線工学	情報通信振興会		無線従事者養成課程用標準教科書「無線工学」一・二海特用	2	海洋技術
	漁船運用	成山堂書店	及川実	四・五・六級海事法規読本改訂版	2	海技(航海)
	船舶機関 2	株式会社尚学院	藤本博之	乙種 4 類危険物取扱者受験教科書	3	総合自由選択
	小型船舶	舵社	日本船舶職員養成協会	小型船舶操縦士学科教本Ⅰ	2・3	2年海サ(マリソ) 3年海技
	小型船舶	舵社	日本船舶職員養成協会	小型船舶操縦士学科教本Ⅱ	3	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本海洋レジャー安全・振興協会	小型船舶操縦士実技教本	3	海洋技術
	ダイビング	社会スポーツセンター		ダイビング	2・3	2年海サ 3年海サ(マリソ)
	水産海洋科学	海文堂	全国高等学校水産教育研究会	水産と海洋の科学	2	海サ(マリソ)

3. 使用副読本

教科	科目	発行所	著者名	副読本名	使用学年	使用学科
国語	言語文化	第一学習社		新版意味から学ぶ常用漢字	1	全科
数学	数学Ⅰ	数研出版	数研出版編集部	新課程 新 高校の数学Ⅰ対応 教科書学習ノート 数学Ⅰ	1	全科
	数学Ⅰ	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学Ⅱ対応 教科書学習ノート数学Ⅱ	2	海技・海サ
	数学Ⅱ	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学Ⅱ対応 教科書学習ノート数学Ⅱ	2・3	総合通信・ 総合自由選択
	基礎数学ⅠⅡ	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学Ⅰ対応 教科書学習ノート数学Ⅰ	3	海技・海サ
	基礎数学ⅠⅡ	数研出版	数研出版編集部	新課程 新高校の数学Ⅱ対応 教科書学習ノート数学Ⅱ	3	海技・海サ
	数学A	実教出版		新課程 ステージノート 数学A	2	総合自由選択
理科	科学と人間生活	第一学習社	第一学習社編集部	新課程版 ネオパルノート科学と人間生活	1	全科
	物理基礎	第一学習社	第一学習社編集部	新課程版 ネオパルノート物理基礎	2・3	2年全科選択 3年総合自由選択
	化学基礎	東京書籍	東京書籍編集部	新課程 ニューサポート 新編化学基礎	2・3	2年海技・総合選択 3年総合自由選択
	生物基礎	第一学習社	第一学習社編集部	新課程版 ネオパルノート生物基礎	2・3	2年海サ・総合選択 3年総合自由選択
	地学基礎	第一学習社	第一学習社編集部	新課程版 ネオパルノート地学基礎	2・3	総合自由選択
保健体育	保健	大修館	大修館書店編集部	現代高等保健体育	1	全科
外国語	英語コミュニケーションⅠ	沖縄時事出版	沖縄県高等学校英語研究会	高校英語の基礎 TypeA	1	全科
	英語総合Ⅰ	旺文社		プレップ イングリッシュ	2・3	総合自由選択
家庭	家庭基礎	第一学習社		家庭基礎 学習ノート	1	全科
	ファッションデザイン、 テーブルコーディネート	第一学習社		最新生活ハンドブック資料&成分表	2	総合服調
	フードデザイン	教育図書		フードデザイン準拠ノート	2・3	総合調理
	総合実習、 保育基礎	教育図書		保育基礎準拠ノート（家庭706準拠）	3	総合服調・ 総合自由選択

工業	電気基礎	実教出版	実教出版編修部	工業722精選電気回路演習ノート新課程	2	総合情通
	電子基礎	実教出版	実教出版編修部	工業745電子回路演習ノート	2	総合情報
商業	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	(701) ビジネス基礎 準拠問題集	1	総合流ビ
	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	令和7年度全商商業経済検定模擬試験問題集3級ビジネス基礎	1	総合流ビ
	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	令和7年度全商ビジネス計算実務検定模擬試験問題集3級	1	総合流ビ
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	令和7年度全商情報処理検定模擬試験問題集3級	2・3	総合流ビ・ 総合自由選択
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	全商主催令和7年度版全商ビジネス文書実務検定 模擬試験問題集2級	2	総合流ビ
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	令和7年度全商情報処理検定模擬試験問題集ビジ ネス情報2級	3	総合流ビ
	ビジネス・コミュニ ケーション	実教出版	実教出版編修部	(704) ビジネス・コミュニケーション準拠問題集 新課程	2	総合流ビ
	ビジネス・コミュニ ケーション	実教出版	実教出版編修部	全商主催新出題範囲対応令和7年度版全商ビジネ ス・コミュニケーション検定テキスト	2	総合流ビ
	簿記	実教出版	実教出版編修部	令和7年度反復式学習と検定簿記問題集全商3級改訂版	2	総合流ビ・ 総合自由選択
	簿記	実教出版	実教出版編修部	令和7年度全商簿記実務検定模擬試験問題集3級	2	総合流ビ
	簿記	実教出版	実教出版編修部	令和7年度版全商ビジネス計算実務検定模擬 試験問題集2級	2	総合流ビ
	簿記	実教出版	実教出版編修部	反復式簿記問題集全商2級	3	総合流ビ
	マーケティング	実教出版	実教出版編修部	(718) マーケティング準拠問題集	3	総合流ビ
水産	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	2級小型船舶操縦士（一般科目）学科試験問題集	2	海サ(海生)
	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	2級小型船舶操縦士（一般科目）学科試験問題集	3	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	1級小型船舶操縦士（上級科目）学科試験問題集	3	海洋技術
	船舶運用	海技教育機構 海技大学校		消火講習用教本	2・3	海洋技術
	船舶運用	海技教育機構 海技大学校		救命講習用教本	2・3	海洋技術
	航海計器	海技教育機構 海技大学校		レーダー観測者講習用シミュレーター講習用 教本	2・3	海洋技術航海
	航海計器	海技教育機構 海技大学校		英語講習用教本（航海科）	2・3	海洋技術航海
	船舶機関	海技教育機構 海技大学校		英語講習用教本（機関科）	2・3	海洋技術機関
	船舶航海1 船舶航海2	舵社	船の文化検定委員会	ふねの文化検定ふね検試験問題集	2・3	総合選択
	ダイビング	中央労働災害防止協会		潜水土試験問題集120題	2	海サ(マリソ)
	小型船舶	舵社	(一財)日本海洋レ ジャー安全振興会	特殊小型船舶操縦士教本	2	海サ(マリソ)
	食品の科学 1	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	食品技能検定 第1類	2	総合食品
	食品の科学 2	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	食品技能検定 第2類	3	総合食品
	食品の科学 3	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	食品技能検定 第3類	2	総合食品
	食品管理	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	全国水産高等学校長協 会・教科「水産」研究 委員会（食品部会）	HACCP基本技能検定	2	総合食品
	遺伝と生物	実教出版	実教出版編修部	生物エブリィノート 授業のまとめ	3	海サ(海生)
福祉	生活と福祉Ⅰ・Ⅱ	実教出版	実教出版編修部	生活と福祉学習ノート	1	総合福祉
	社会福祉基礎	実教出版	実教出版編修部	社会福祉基礎学習ノート	2・3	総合福祉
	介護福祉基礎	実教出版	実教出版編修部	介護福祉基礎学習ノート	2・3	総合福祉

【17】令和6年度 使用教科書及び副読本

1. 使用教科書一覧

工業	ネットワークシステム	007	実教	情報706	ネットワークシステム	3	総合・情報
工業	プログラミング技術	007	実教	工業746	プログラミング技術	2	総合・情報
工業	ハードウェア技術	007	実教	工業747	ハードウェア技術	2	総合・情報
工業	コンピュータシステム技術	007	実教	工業767	コンピュータシステム技術	3	総合・情報
工業	無線通信技術	007	実教	工業765	通信技術	2	総合・通信
工業	電気基礎	007	実教	工業722	精選電気回路	2	総合情通
工業	電子基礎	007	実教	工業745	電子回路	2	総合・通信

2. 使用準教科書

工業	電波利用概論	一般財団法人 情報通信振興 会	情報通信振興会	無線従事者養成課程用標準教科書法規 一陸特・二陸特・国内電信用	3	総合通信
工業	プレゼンテーション	実教出版	杉本くみ子 大澤栄子	ポイントでマスター 基礎からはじめる 情報リテラシー (Office2021対応)	2	総合情報通信

3. 使用副読本

工業	電気基礎	実教出版	実教出版編修部	工業722精選電気回路演習ノート新課程	2	総合情報通信
工業	電子基礎	実教出版	実教出版編修部	工業745電子回路演習ノート	2	総合情報

【18】令和7年度年間行事予定

日付	曜日	4月	日付	曜日	5月	日付	曜日	6月
		行事等			行事等			行事等
1	火		1	木	金融教育特別講演・進路ガイダンス(3年5・6校時)	1	日	
2	水		2	金	新入生歓迎球技大会	2	月	
3	木		3	土	憲法記念日	3	火	
4	金		4	日	みどりの日	4	水	進路探究⑤(3年:5校時) 野球部推戴式(6校時)
5	土		5	月	こどもの日	5	木	
6	日		6	火	振替休日	6	金	
7	月	就任式・始業式・学級開き 入学式(13:50～)PTA 入会式(15:15～) 入寮式(16:30)	7	水	5/11の振替休日	7	土	
8	火	【L・L・火の③④⑤⑥】 新入生オリエンテーション 学級 開き 新入生校内施設見学 総合検診(専漁機)	8	木	【月の授業】	8	日	
9	水	尿検査① 顔写真撮影(1年、専攻科1年、2・3 年未撮影生徒)	9	金	心電図・胸部X線(1年・脳ドックを受ける 職員:5～6校時) 人権の日	9	月	海邦丸出港(専攻科1年・3年・沖水3年～7 /18) 出港式(2～3校時)
10	木	校医検診①(1年1～3組、専漁機1・2年) 1年教科 書購入 尿検査② 人権の日	10	土	PTA総会【40分授業・火の①②③④】	10	火	人権の日
11	金	尿検査③ スタディサプリ登録・キャリアパスポート(1・2校時) 到達度テスト(3～6校時)	11	日		11	水	期末テスト①
12	土		12	月	福祉系列1年校外学習	12	木	期末テスト②
13	日		13	火	校医検診③(2年2～5組:4～6校時(授業 並行)) 食品缶詰実習①(～15日)	13	金	期末テスト③
14	月	四級海技士(機関～15日) 1学期役員任命・部紹介・対面式 第1回追試一申 込・追試開始(～5/15)	14	水	進路探究②(3年:5校時) スタディサプリ の活用法①『課題配信について』	14	土	
15	火	校医検診②(1年4～6組、2年1組)	15	木	校医検診④(2年6組、3年1～3組) 第1回 追試終了	15	日	第150回ビジネス計算実務検定
16	水	海邦丸出港(専攻科1・2・3年～5/27) 進路探究① 四級海技士(航海:～17日) 顔写真撮影(未撮影)	16	金	少年を守る日	16	月	
17	木	三者面談① はじめの一步①(1学年:2・3校時)	17	土	おきなわ地域教育の日	17	火	
18	金	三者面談② 少年を守る日 はじめの一步②(1学年:2・3校時)	18	日		18	水	2年食品施設見学 志望理由講座(3年就 職) スタディサプリ活用法③『宿題配信』
19	土	おきなわ地域教育の日	19	月	第1回追試報告	19	木	
20	日		20	火	校医検診⑤(3年4～6組、専通1・2年:4～ 6校時) 食品缶詰実習②(～22日)	20	金	【40分授業】校内慰霊祭 生徒指導集会① 少年を守る日
21	月	三者面談③ 三級海技士(航海・機関:～22日) はじめの一步③(1学年:3校時)	21	水	進路探究③(3年) 県高校総体選手推 戴式 卒業アルバム部活撮影(仮)	21	土	おきなわ地域教育の日
22	火	三者面談④ はじめの一步④(2・3校時)	22	木	校医検診⑥(未受検者:4～6校時)	22	日	第100回簿記実務検定試験
23	水	【水の3・4・5】 尿2次検査① 三者面談⑤ はじめの一步⑤(2校時)	23	金	県高校総体開会式 2025年度第1回実用英語技能検定(1次)	23	月	慰霊の日
24	木	三者面談⑥ 尿2次検査② 二級海技士(航海・機関:～25日)	24	土	県高校総体～6/2	24	火	海洋サイエンスインターンシップ(～26) 食品缶詰実習④(～26) 2福祉インターンシ ップ(～26)
25	金	【金4・5・6】 三者面談⑦	25	日		25	水	進路別講話(3年)
26	土		26	月		26	木	栽培漁業センター見学(海生3年)
27	日		27	火	海邦丸入港 海技試験7月定期申込(～6/16) 食品缶 詰実習③(～29日)	27	金	
28	月	1～3学年・専攻科総合検診(①②校時) 体力測定(③④⑤⑥校時)	28	水	スタディサプリの活用法②『お知らせ・メッセ ージ機能について』 生徒総会	28	土	
29	火	昭和の日	29	木	歯科検診(全生徒(授業並行)9:00～11:00)	29	日	第74回ビジネス文書実務検定試験
30	水	進路希望別説明会(6校時)就職・進学	30	金	糸満ハーレー(旧暦5月4日)	30	月	はじめの一步⑥(2・3校時) 3年福祉介護 実習(～7/4) 平和学習(1学年:4～6)
			31	土				

日付	曜日	7月	日付	曜日	8月	日付	曜日	9月
		行事等			行事等			行事等
1	火	第2回追試開始(～9/4) はじめの一步⑦(5・6校時) 食品缶詰実習⑤(～3日)	1	金		1	月	始業式 身なり点検 HR役員認証式
2	水	はじめの一步⑧(6校時) 四級海技士(機関:～3日)	2	土		2	火	
3	木	第1回流通ビジネス系列販売実習① はじめの一步⑨(6校時)	3	日	リフレッシュ・ウィーク(～8/9)	3	水	キャリアパスポート(2学期に向けて) 進路希望調査
4	金	第1回流通ビジネス系列販売実習② はじめの一步⑩(5・6校時)	4	月		4	木	【金の授業】 第2回到達度テスト(1～3校時) 旧盆(ウンケー) 第2回追試終了
5	土	第8回沖縄高校生介護技術コンテスト	5	火		5	金	旧盆特休 黒潮寮閉寮(8:00～)
6	日		6	水	学校閉庁日(～8/8)	6	土	旧盆(ウークイ)
7	月	四級海技士(航海:～8日)	7	木		7	日	黒潮寮開寮(8:00～)
8	火	新規高卒予定者合同企業説明会(3年就職) 食品缶詰実習予備日(1)(～10日)	8	金	人権の日	8	月	教育実習受入期間(A:～9/22, B:～10/7)
9	水	【40分授業】 成績判定会議 三級海技士(航海・機関:～10日)海生2年インターンシップ発表会	9	土	教員候補者選考試験第2次試験①	9	火	海邦丸出港(専攻科1年～10/9) 第2回追試報告
10	木	わくわくセカンドスクール(恩納村立山田栽培漁業検定1級(海生3年) 人権の日		日	教員候補者選考試験第2次試験②	10	水	人権の日
11	金		11	月	山の日	11	木	わくわくセカンドスクール(糸満市立潮平小学校) 服調2・3年校外学習
12	土		12	火		12	金	
13	日		13	水		13	土	
14	月	【40分授業】 二級海技士(航海・機関:～15日)	14	木		14	日	
15	火	【40分授業】 美ら海バックヤード見学(海生2) 食品缶詰実習予備(2)(～17日)	15	金	少年を守る日	15	月	敬老の日
16	水	【40分授業】 キャリアパスポート(1学期を終えて) 海サ1年宿泊実習(～17日)	16	土	おきなわ地域教育の日	16	火	【金の授業】
17	木	【40分授業】進路ガイダンス(3年) 黒潮寮大清掃 一級海技士(航海・機関:～18日)	17	日		17	水	
18	金	終業式 身なり点検 海邦丸入港 少年を守る日	18	月		18	木	中学生体験入学
19	土	おきなわ地域教育の日	19	火		19	金	海浜実習 少年を守る日
20	日		20	水	全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト(～22日:福岡)	20	土	おきなわ地域教育の日
21	月	海の日	21	木		21	日	
22	火	職員朝会 職員研修(教育相談) 生徒指導要録説明会(HR担任)	22	金		22	月	
23	水		23	土		23	火	秋分の日
24	木		24	日		24	水	教育実習A 終了 生徒会役員選挙(6校時)
25	金		25	月		25	木	
26	土		26	火		26	金	海浜実習(予備日) 2025年度第2回実用英語技能検定(1次)
27	日		27	水	海技試験10月定期申込(～9/16)	27	土	
28	月		28	木		28	日	第73回情報処理検定試験
29	火	就職活動オリエンテーション研修(～30日)	29	金		29	月	系列説明会・系列体験希望調査(1年総合:5・6校時)
30	水		30	土		30	火	
31	木		31	日				

日付	曜日	10月	日付	曜日	11月	日付	曜日	12月
		行事等			行事等			行事等
1	水	【水①②・中間テスト】身なり点検① 第3回追試開始(～31日)	1	土		1	月	
2	木	【木①②・中間テスト】身なり点検②	2	日		2	火	特殊小型船舶操縦士免許試験②(仮)
3	金	1年食品系列実習船見学(仮) 2年福祉系列校外学習	3	月	文化の日	3	水	特殊小型船舶試験③(仮)
4	土		4	火	学校見学会 防災訓練案②	4	木	
5	日		5	水	志望理由の組立④(2年:総) 第3回追試報告	5	金	海生1年魚類等採捕実習②(4～6校時)
6	月		6	木	第2回流通ビジネス系列販売実習① 同行援護従事者校外学習(3年福祉)	6	土	
7	火	教育実習B 終了	7	金	第2回流通ビ系列販売実習② 就活ハッフルサポート合同就職説明会・面接会	7	日	
8	水	海生2渡嘉敷海洋宿泊実習(～10日) 自由選択調査(2) スタッフ活用法④『課題配信』	8	土		8	月	12/13の振替休日
9	木	海邦丸入港 マリン類型2年宿泊学習(～10日)	9	日	第151回ビジネス計算実務検定試験	9	火	
10	金	1年食品系列校外施設見学(仮) 3年福祉系列校外学習 人権の日	10	月	産社職業理解ガイダンス(1年総合) 人権の日	10	水	【①②③昼総④⑥】学習活動発表会 キャリアパスポート(総探) 人権の日
11	土		11	火	海邦丸出港(専攻科1年～11/15)	11	木	沖水祭準備
12	日		12	水	志望理由の組立⑤(2年:総) 生徒指導集会②	12	金	沖水祭①
13	月	スポーツの日	13	木		13	土	沖水祭②
14	火	【月の授業】 四級海技士(機関:～15日) 産社企業見学(1年総合)	14	金	第29回産業教育フェア①(奥武山)	14	日	
15	水	志望理由の組立①(2年:総) 新入大会推戴式	15	土	第29回産業教育フェア②(奥武山) 海邦丸入港	15	月	
16	木	四級海技士(航海:～17日)	16	日		16	火	【40分授業】 成績判定会議
17	金	少年を守る日	17	月	系列希望調査(1年総合) 第4回追試開始(～1/8)	17	水	
18	土	おきなわ地域教育の日	18	火	【金の授業】	18	木	3年食品系校外施設見学 福祉用具体験実習(3年福祉) 進路ガイダンス(1・2年)
19	日		19	水	期末テスト① 身なり点検①	19	金	校内持久走大会 少年を守る日
20	月	三級海技士(航海・機関:～21日)	20	木	期末テスト② 身なり点検②	20	土	おきなわ地域教育の日
21	火	【40分授業】	21	金	期末テスト③ 身なり点検③ 少年を守る日 1・2年クラス集合写真撮影	21	日	
22	水	海邦丸出港(専攻1年～11/11) 志望理由組立②(2年) 生徒指導講話1～3年	22	土	おきなわ地域教育の日	22	月	自由選択科目希望調査(1年総合:5・6校時)
23	木	二級海技士(航海・機関:～24日)	23	日	勤労感謝の日 第75回ビジネス文書実務検定試験	23	火	栽培漁業検定2級(海生2年) 海技試験2月定期申込(～1/19)
24	金	系列体験(1年総合:5・6校時)	24	月	振替休日	24	水	黒潮寮大清掃 海邦丸入港
25	土	県高校新人体育大会(～10/28)	25	火	海邦丸出港(専攻1年～12/24:検査ドック) 特殊小型船舶免許試験①(仮)	25	木	終業式 身なり点検
26	日		26	水	【40分授業・水の②③④⑤】ドリスカッ!説明会(1年) 志望理由の組立⑥(2年)	26	金	黒潮寮閉寮(12:00～)
27	月		27	木	【40分授業・木の①②③④】	27	土	
28	火	一級海技士(航海・機関:～29日)	28	金	わくわくセカンドスクール(糸満市立光洋小学校) 海生1年魚類等採捕実習①	28	日	
29	水	2年食品系列ケーキコンテスト 志望理由の組立③(2年:総)	29	土		29	月	
30	木	3年食品系列ケーキコンテスト	30	日		30	火	
31	金	防災訓練案① 1年食品系列ケーキコンテスト 第3回追試終了				31	水	

日付	曜日	1月	日付	曜日	2月	日付	曜日	3月
		行事等			行事等			行事等
1	木	元旦	1	日	第40回 商業経済検定試験	1	日	卒業式・修了式
2	金		2	月	3年ワックス作業①	2	月	3/1の振替休日
3	土		3	火	3年ワックス作業② 卒業献血(午前:授業並行) 四級海技士(機関:～4日)	3	火	
4	日	黒潮寮開寮(8:00～)	4	水	学年末テスト① 第5回追試開始(～2/17)	4	水	家庭学習日①
5	月		5	木	学年末テスト② 四級海技士(航海:～6日)	5	木	家庭学習日②
6	火	【1・火(2)(3)(4)(5)(6)】始業式 身なり点検 HR役員任命式 3年卒業者査問(～20日)	6	金	予餞会	6	金	家庭学習日③
7	水	進路希望調査(1・2年)	7	土		7	土	
8	木	海邦丸出港(専1・沖水2～1/27) テーブルマナー講習(流通ビ) 第4回追試終了	8	日		8	日	
9	金	人権の日	9	月	級海技士(航海・機関:～10日)	9	月	家庭学習日④
10	土		10	火	【40分授業・水の①②③⑥】 人権の日 1・2年教科書注文(LHR時)	10	火	人権の日
11	日		11	水	建国記念の日	11	水	家庭学習日⑤
12	月	成人の日	12	木	就職進学準備 二級海技士(航・機:～13日) 2級小型船舶(海生2)① 三級海技士試験(漁・機 専:～13日)	12	木	
13	火	【月の授業】 第4回追試報告	13	金	ドリスカッ！(1年:4～6校時)	13	金	家庭学習日⑥
14	水	服調2年民活	14	土		14	土	
15	木	2級小型船舶試験①(仮) 1～3年福祉課研発表 1～3年食品課研発表 服調3民活	15	日		15	日	
16	金	少年を守る日 2025年度第3回実用英語技能検定(1次)	16	月		16	月	
17	土	おきなわ地域教育の日	17	火	第5回追試終了 一級海技士(航海・機関:～18日) 2級小型船舶試験(海生2)②	17	火	
18	日	第74回情報処理検定試験	18	水	【水の③④⑤・午後カット】 第5回追試報告	18	水	1・2年教科書購入 黒潮寮大清掃
19	月		19	木	進路ガイダンス(1・2年) 2級小型船舶国家試験(海生2)③ 漁業ガイダンス(海技)	19	木	修了式 身なり点検
20	火		20	金	【金の④⑤⑥・午後カット】一般内申審査 少年を守る日	20	金	少年を守る日
21	水	水産意見体験発表会	21	土	おきなわ地域教育の日	21	土	おきなわ地域教育の日
22	木	2級小型船舶試験②(仮) 3食品テーブルマナー 海生3課研発表 小型船舶学科試験(3海技)	22	日		22	日	
23	金		23	月	天皇誕生日	23	月	
24	土		24	火	【40分授業】 栽培漁業センター見学(海生2)	24	火	
25	日	第101回簿記実務検定試験	25	水	LHR生徒指導集会③ キャリアパスポート(1年を振り返って)	25	水	
26	月	四級海技士養成施設認定試験(3年海技:～28日)	26	木	1・2年ワックス作業(終日)	26	木	
27	火	海邦丸入港・海邦丸出港(専攻科1年・沖水1年～1/30)	27	金	卒業式準備・予行演習	27	金	
28	水	【金の授業】 3年研決講話(3校時) 1・2年、専攻科1年顔写真撮影②	28	土		28	土	
29	木	2級小型船舶操縦士免許試験③(仮) 課研発表(海技科)				29	日	
30	金	【水の授業】 海邦丸入港 1・2年専攻科1年顔写真撮影①				30	月	
31	土					31	火	